

**令和元年度
インターネットの利用に関する
アンケート
(結果)**



**令和2年3月
鳥取県教育委員会
社会教育課**

令和元年度インターネットの利用に関するアンケートの結果について

1 調査目的

スマートフォンやゲーム機などの電子メディア機器の普及やコミュニティサイトの急速な利用拡大等により、基本的な生活習慣の乱れや子どもたちの犯罪被害につながる行為が憂慮されていることから、インターネットに係る子どもたちの実態調査を行い、その結果を児童生徒、保護者及び学校等への啓発につなげていく。

2 調査概要

(1) 実施時期

令和元年9月2日～9月20日

(2) 対象者

県内小学校6年生、中学校2年生、高等学校2年生とその保護者及び未就学児（年長）の保護者

(それぞれ10%程度を抽出して実施)

	学校(園)数(校・園)	児童・生徒(人)	保護者(人)	計
年長児	16		395	395
小学校6年生	16	554	456	1010
中学校2年生	10	542	468	1010
高等学校2年生	16	496	381	877
計	58	1592	1700	3292

(3) 対象機器(6機器)

携帯電話、スマートフォン、パソコン、タブレット、携帯音楽プレーヤー、ゲーム機

(4) 実施方法

(児童・生徒) 学校でアンケート用紙に記入・回収

(保護者) 家庭でアンケート用紙に記入し、学校(保育園等)で回収

3 その他

本調査は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはならない。

目次

1. 回答者属性	
(1) 回答者（児童・生徒）の性別	1
(2) 回答者（保護者）の子どもの性別	1
2 児童・生徒の生活習慣	
(1) テレビ視聴時間	2
(2) 睡眠時間	2
3 電子メディア機器の利用状況	
(1) 電子メディア機器の所持率	3
(2) 電子メディア機器の利用状況	4
(3) 電子メディア機器の利用開始時期	6
(4) 電子メディア機器でのインターネット利用状況	10
(5) インターネットの利用内容	13
(6) インターネットの利用時間	17
(7) フィルタリングの設定・ウイルス対策	25
4 インターネット利用に関連したトラブル	
(1) インターネット利用に関連したトラブルの経験	28
(2) トラブル時の対処	30
5 家庭でのルール	
(1) 家庭での約束やルール	33
(2) 家庭でのルールの決め方	37
6 インターネット上の知り合い	
(1) インターネット上の知り合いの人数	38
(2) 知り合ったきっかけ	38
7 インターネット利用についての気持ちや状況（依存傾向）	
(1) インターネット利用についての気持ちや状況	39
8 インターネットの危険性についての学習	
(1) インターネットの危険性についての学習の経験	42
(2) 鳥取県青少年健全育成条例（ペアレンタルコントロール）	44
(3) 事件・事故を防ぐために	45
9 保護者の意識と利用状況	
(1) スマートフォンまたは携帯電話の利用を認めた理由	46
(2) 子どもにスマートフォンまたは携帯電話を持たせていない理由と持たせる予定	47
(3) 子どものインターネット利用で気にかかること	48
(4) 保護者のスマートフォン・携帯電話の利用	49
(5) インターネット等の用語の認識	52
(6) インターネット利用のメリット	56
10 未就学児（年長児）の利用	
(1) 回答者（保護者）の子どもの属性	57
(2) 生活習慣（テレビ等視聴時間・睡眠時間）	57
(3) 電子メディア機器の利用状況	58
(4) 電子メディア機器でのインターネット利用状況	59

(5) 電子メディア機器の利用内容	61
(6) 電子メディア機器の利用を認めた理由	61
(7) 1日の利用時間	62
(8) 家庭での約束やルール	63
(9) インターネットについての学習の経験	64
(10) 事件・事故を防ぐために	65

1.1 生活習慣等との関係〔クロス集計〕

【児童・生徒調査】

(1) 性別とインターネット利用	66
(2) インターネット利用とテレビの視聴時間	67
(3) インターネット利用と睡眠時間	68
(4) インターネット利用時間とトラブル経験の有無	69
(5) 家庭でのルールの有無とインターネット利用時間	70
(6) オンラインゲームとの関係	71
(7) 依存傾向の有無とインターネット利用時間	73
(8) 依存傾向の有無とインターネット上の知り合いの数	74
(9) 依存傾向の有無と機器利用開始時期	75
(10) 依存傾向の有無と睡眠時間	76
(11) 依存傾向の有無と機器別のインターネット利用時間	77
(12) 依存傾向の有無とトラブル経験	79
(13) インターネット上の知り合いの数とトラブル経験	80

【保護者調査】

(1) 保護者の学習機会の有無と家庭でのルール	81
(2) 保護者の学習機会とフィルタリングの設定状況	83
(3) 保護者の学習機会とペアレンタルコントロールの努力義務に関する認知状況	84
(4) 未就学児の電子メディア機器利用時間（平日）と保護者のスマートフォンまたは携帯電話利用時間	85

〔参考調査〕インターネット利用と読書の関係

【児童・生徒調査】

(1) 読書習慣	86
(2) 媒体別の読書実態	88
(3) インターネット利用時間と読書時間の関係	90
(4) インターネット利用時間と読書時間（紙の本・電子書籍別）の関係	95
(5) 読書状況・媒体別のインターネット利用内容	98

【年長児調査】

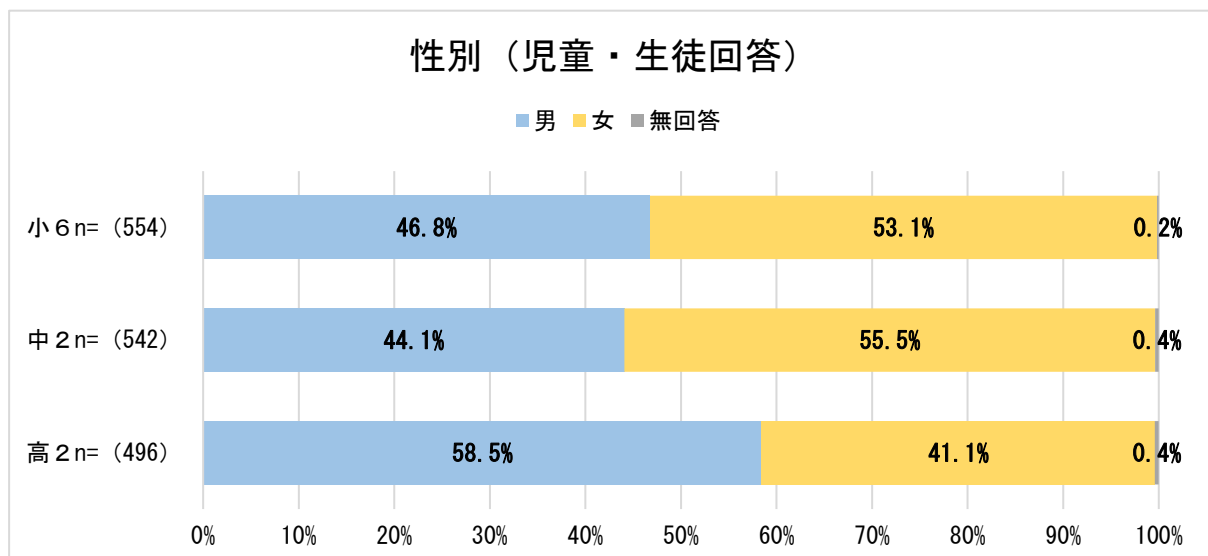
(1) 読書習慣	103
(2) 読書媒体別の読書実態	105

令和元年度 インターネットの利用に関するアンケート結果

1 回答者属性

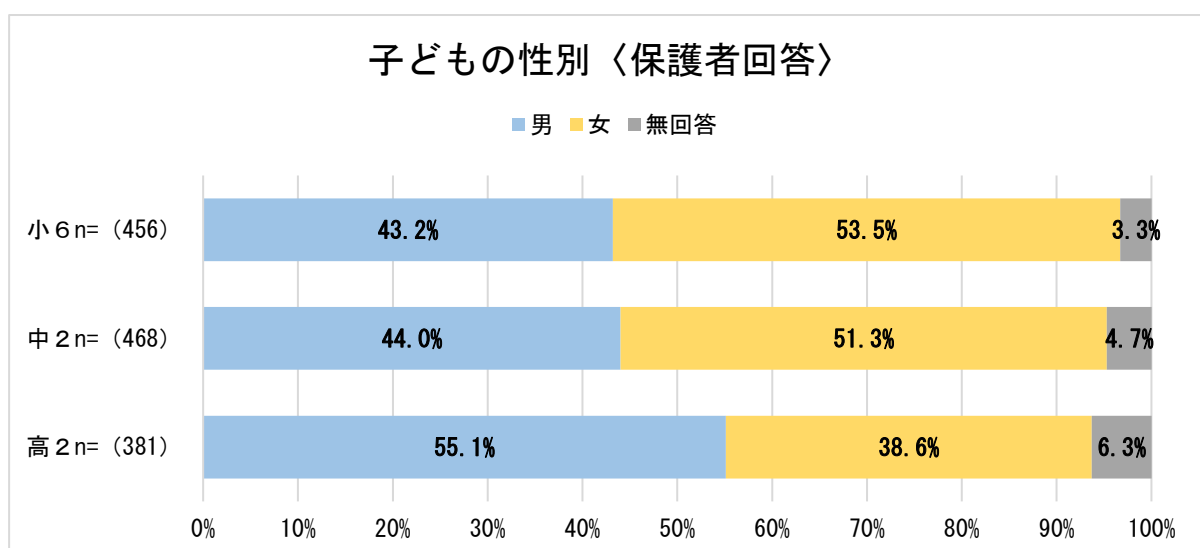
(1) 回答者（児童・生徒）の性別

〈児童・生徒〉Q1. あなたの性別を教えてください。(対象：全回答者)



(2) 回答者（保護者）の子どもの性別

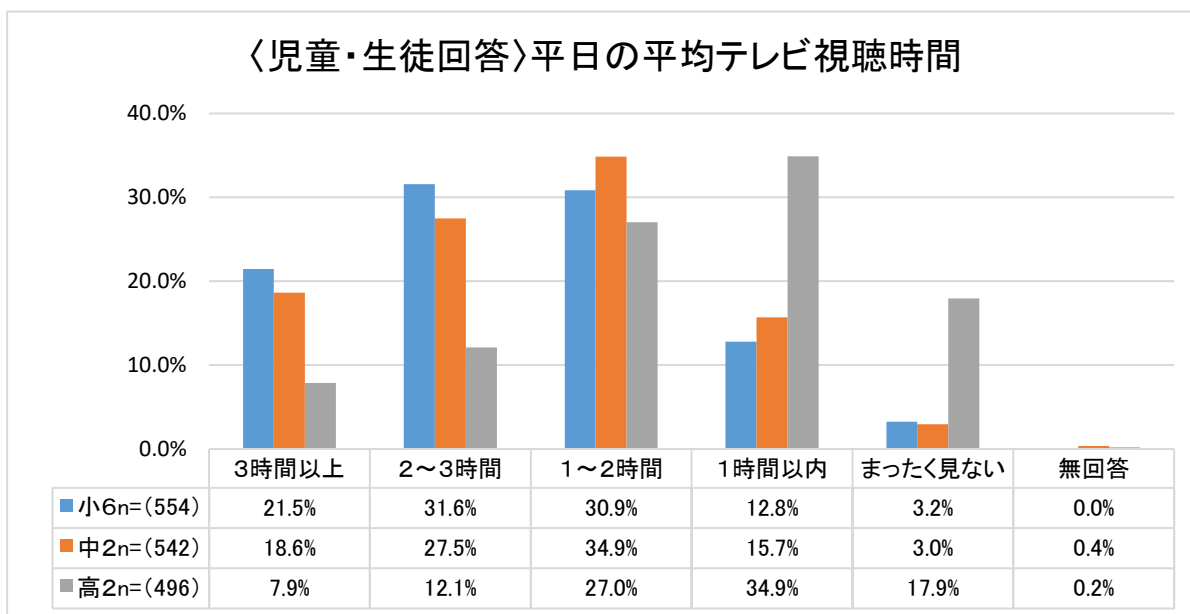
〈保護者〉Q2. あなたのお子様の性別を教えてください。(対象：全回答者)



2 児童・生徒の生活習慣

(1) テレビ視聴時間

〈児童・生徒〉Q2. 平日（月曜日から金曜日）に、テレビを1日平均何時間くらい見ますか。
（対象：全回答者）

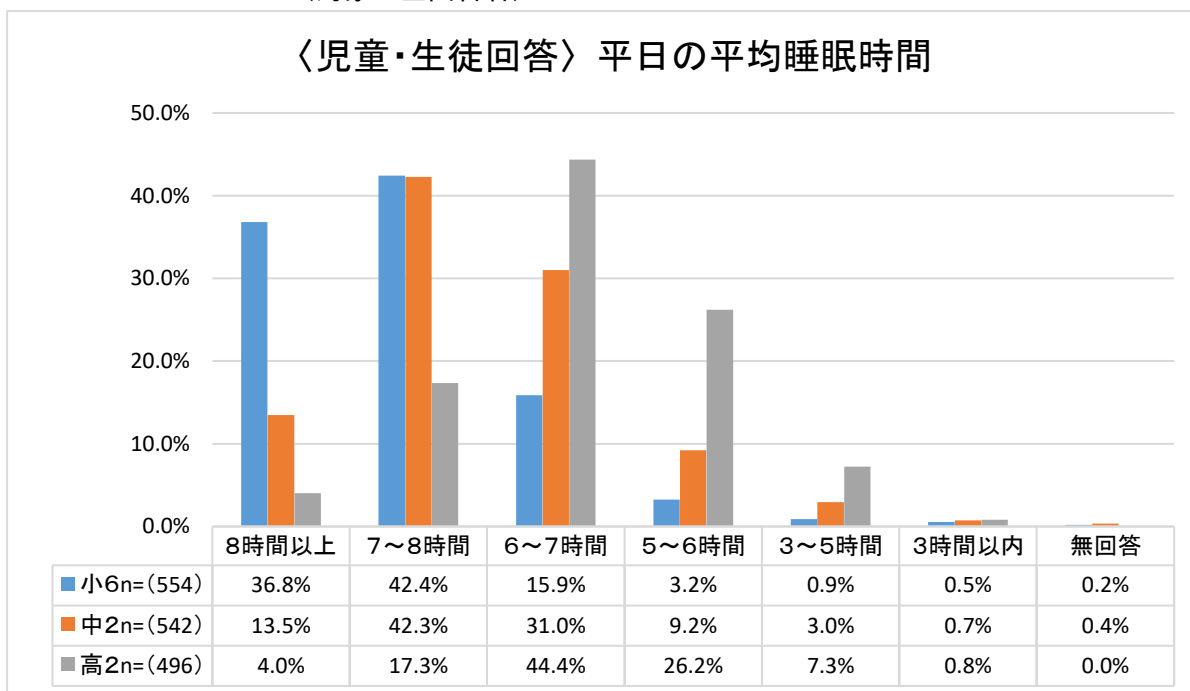


〈平日のテレビ視聴時間〉

・平日にテレビを2時間以上視聴している児童・生徒は、小6で53.1%、中2で46.1%、高2で20.0%であり、視聴時間が1時間以内の児童・生徒は、小6で16.0%、中2で18.7%、高2で52.8%と、年齢が上がるにしたがってテレビ視聴時間が減少している。

(2) 睡眠時間

〈児童・生徒〉Q3. 平日（月曜日から金曜日）の、睡眠時間は1日平均何時間くらいですか。
（対象：全回答者）



3 電子メディア機器の利用状況

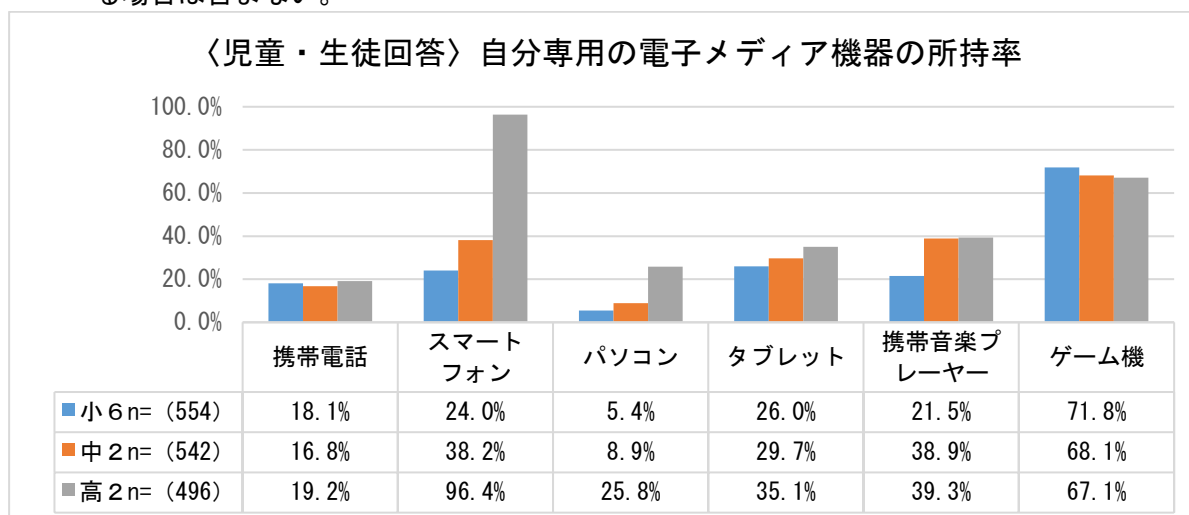
(1) 電子メディア機器の所持率

〈児童・生徒〉Q8. あなたは以下の自分専用の電子メディア機器を持っていますか。

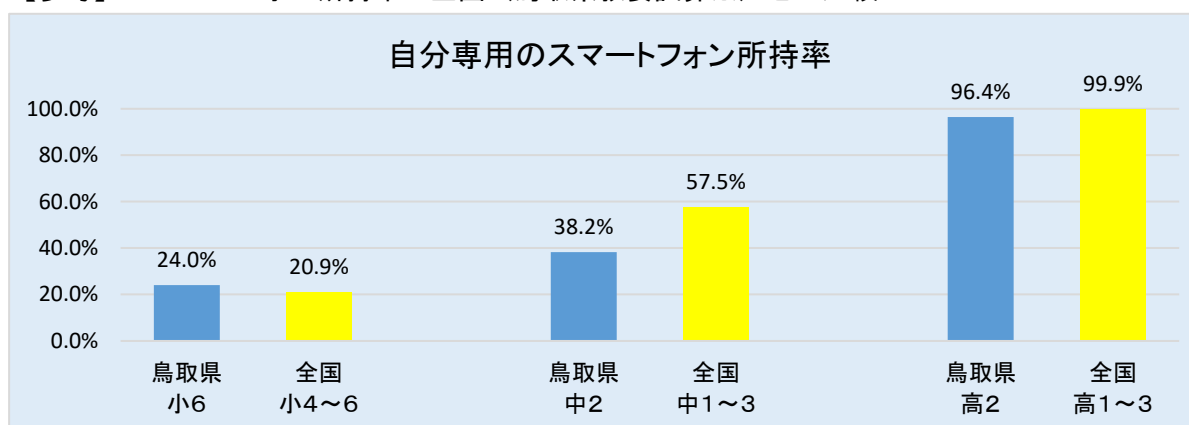
(対象：全回答者)

※調査対象機器：携帯電話、スマートフォン、パソコン、タブレット、携帯音楽プレーヤー、ゲーム機の6種。以下同様。

※自分専用ではなく、家族（保護者や兄弟姉妹など）が持っている機器を借りて使用している場合は含まない。



【参考】スマートフォン所持率 全国（鳥取県教委試算※）との比較



※全国の数値は、「平成30年度青少年のインターネット利用環境実態調査」（内閣府）におけるインターネットを使用している児童・生徒が自分専用のスマートフォン（格安スマホ・機能限定スマホ・子ども向けスマホ・契約期間が切れたスマホ含む）を所持している割合から全児童・生徒の所持の割合を鳥取県教育委員会で試算しており、一定の誤差がある可能性が高い。また、全国の数値は、小学4年生から6年生の平均値、中学1年生から3年生の平均値、高校1年生から3年生の平均値であり、対象年齢が異なっているため、単純比較はできない。

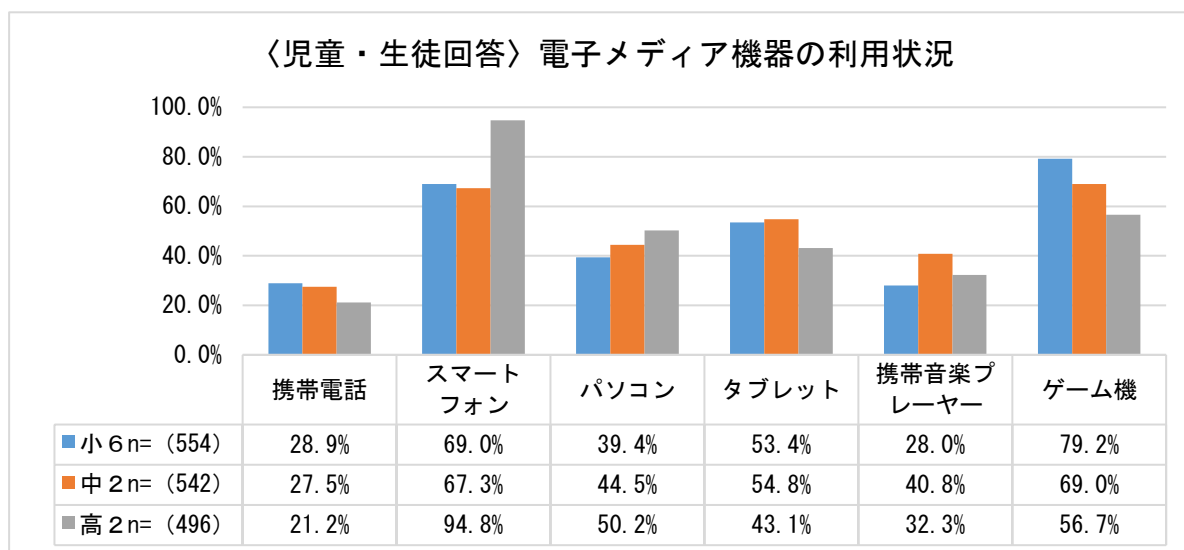
〈電子メディア機器の所持状況〉

- ・今回初めて調査した項目で、高2のスマートフォン所持率が96.4%であった。それ以外では、全ての学校種においてゲーム機の所持率が7割前後であり、多くの子どもがゲーム機を所持していることがわかる。
- ・各学校種の所持率が高い順は、
 小6 「ゲーム機」「タブレット」「スマートフォン」
 中2 「ゲーム機」「携帯音楽プレーヤー」「スマートフォン」
 高2 「スマートフォン」「ゲーム機」「携帯音楽プレーヤー」であった。

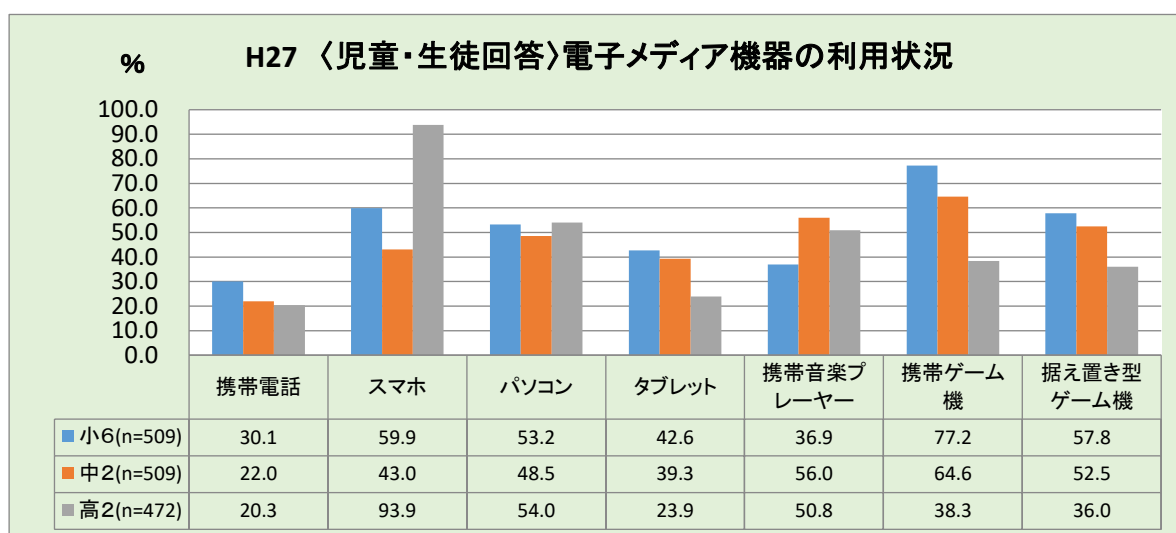
(2) 電子メディア機器の利用状況

〈児童・生徒〉Q9. あなたは以下の電子メディア機器を利用していますか。(対象：全回答者)

※Q8の自分専用の機器以外で、家族が持っている機器を借りて利用する場合も含む

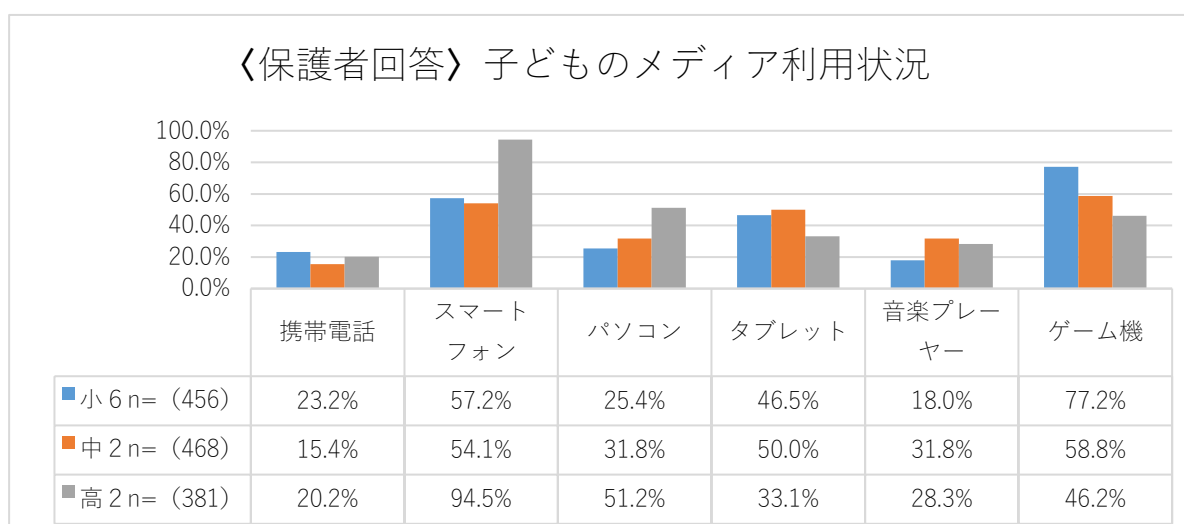


【参考】平成27年度調査



〈保護者〉Q3. あなたのお子様は、以下の「電子メディア機器」を利用していますか。

(対象：全回答者)



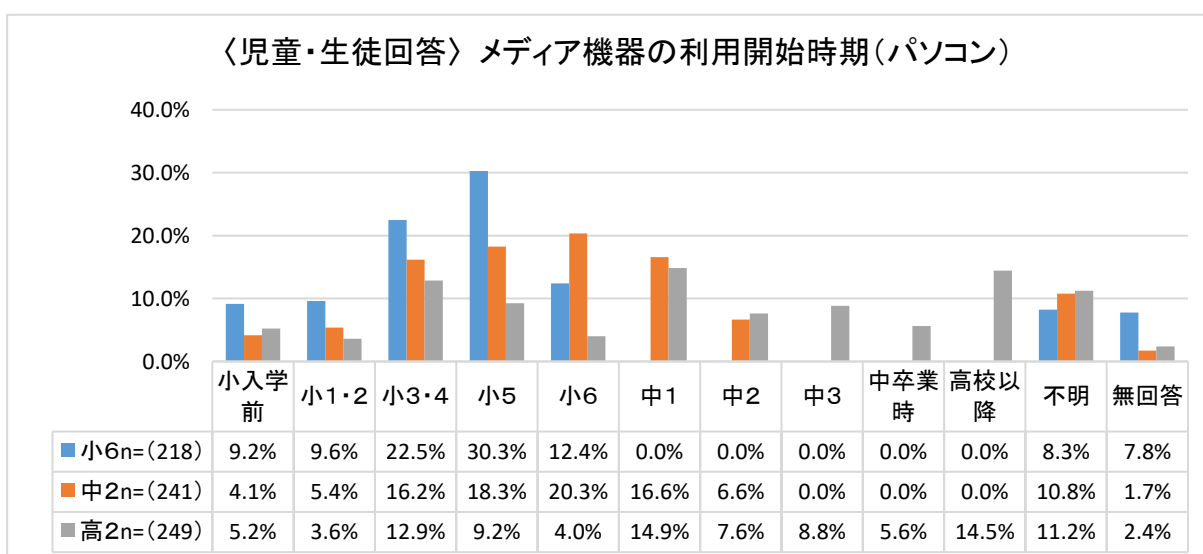
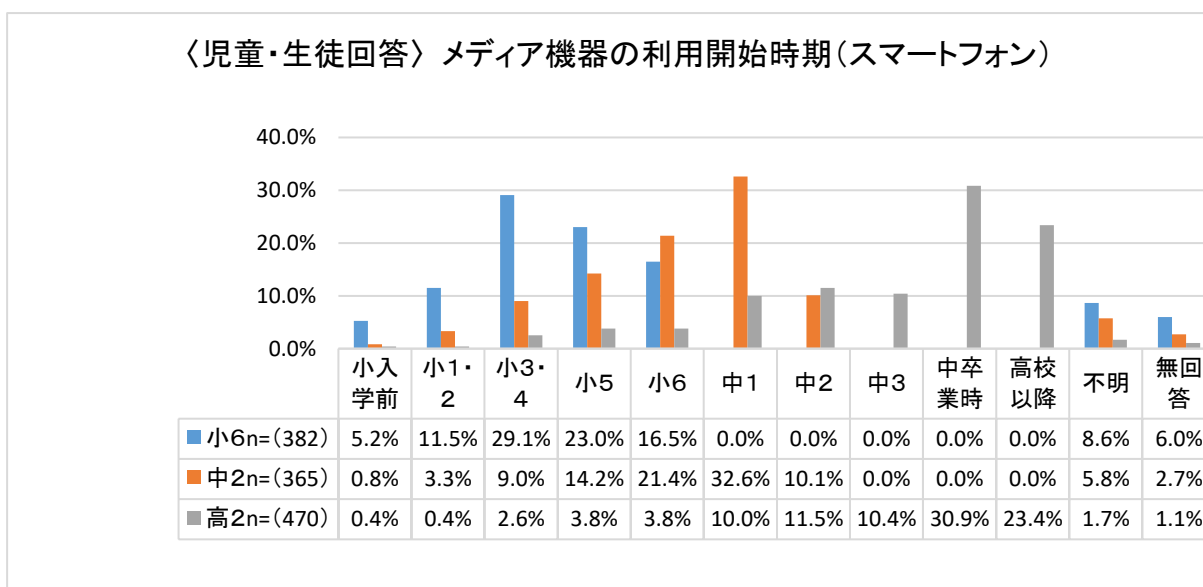
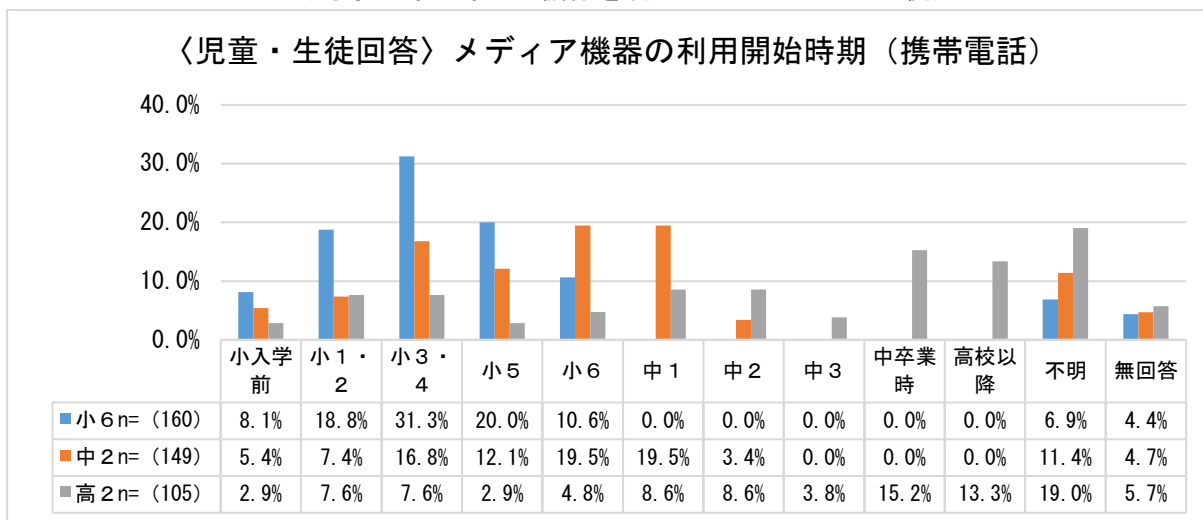
〈電子メディア機器の利用状況〉

- ・スマートフォンの利用について所持状況（Q8）との比較を行うと、
小6：所持率24.0% → 利用率69.0%（45.0ポイント多）
中2：所持率38.2% → 利用率67.3%（29.1ポイント多）
- ・各学校種ごとに利用率が高い順は、
小6「ゲーム機」「スマートフォン」「タブレット」
中2「ゲーム機」「スマートフォン」「タブレット」
高2「スマートフォン」「ゲーム機」「パソコン」であった。
- ・前回調査（H27）と比較すると、スマートフォンの利用は高2では差がみられないが、小6で9.1ポイント増、中2で24.3ポイント増となり、タブレットの利用は小6で10.8ポイント増、中2で15.5ポイント増、高2で19.2ポイント増となった。

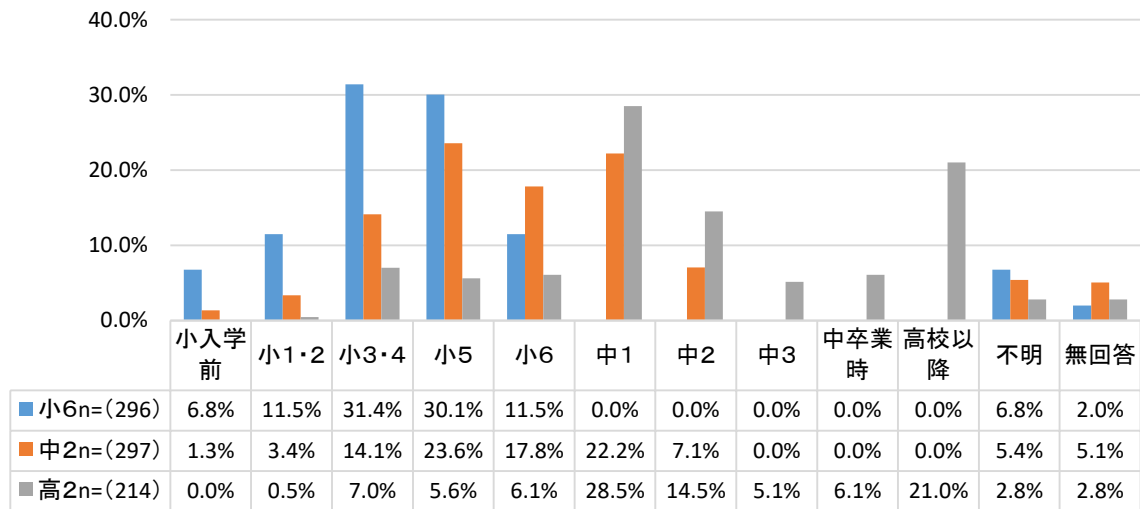
(3) 電子メディア機器の利用開始時期

〈児童・生徒〉Q10. あなたが以下の機器を利用し始めたのはいつですか。

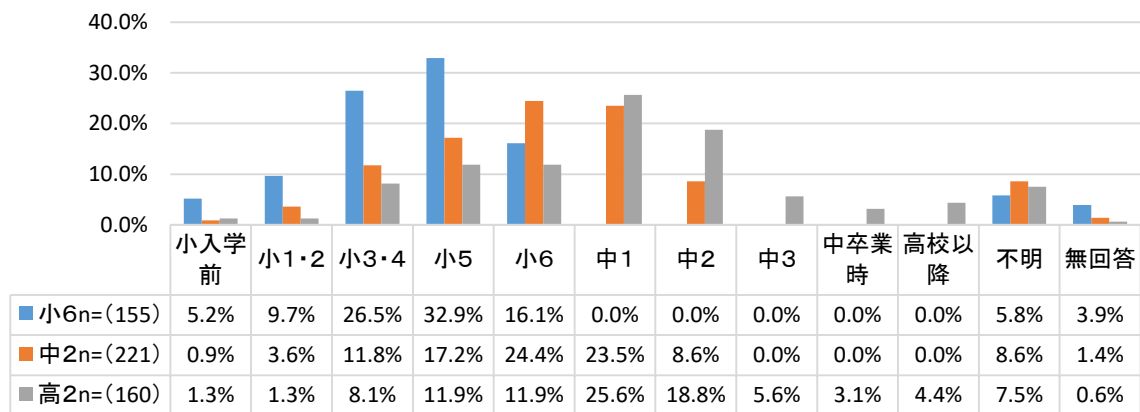
(対象：それぞれの機器を利用している児童・生徒)



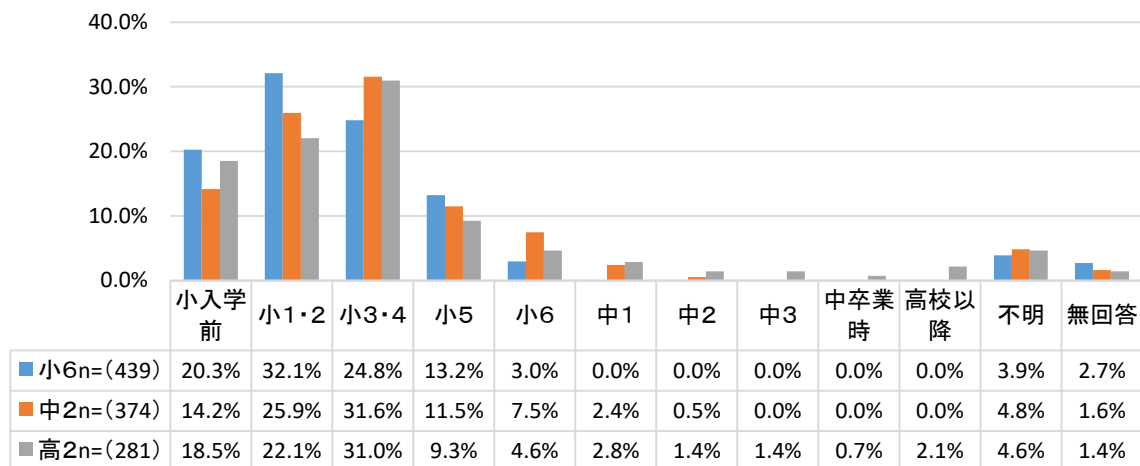
〈児童・生徒回答〉メディア機器の利用開始時期(タブレット)



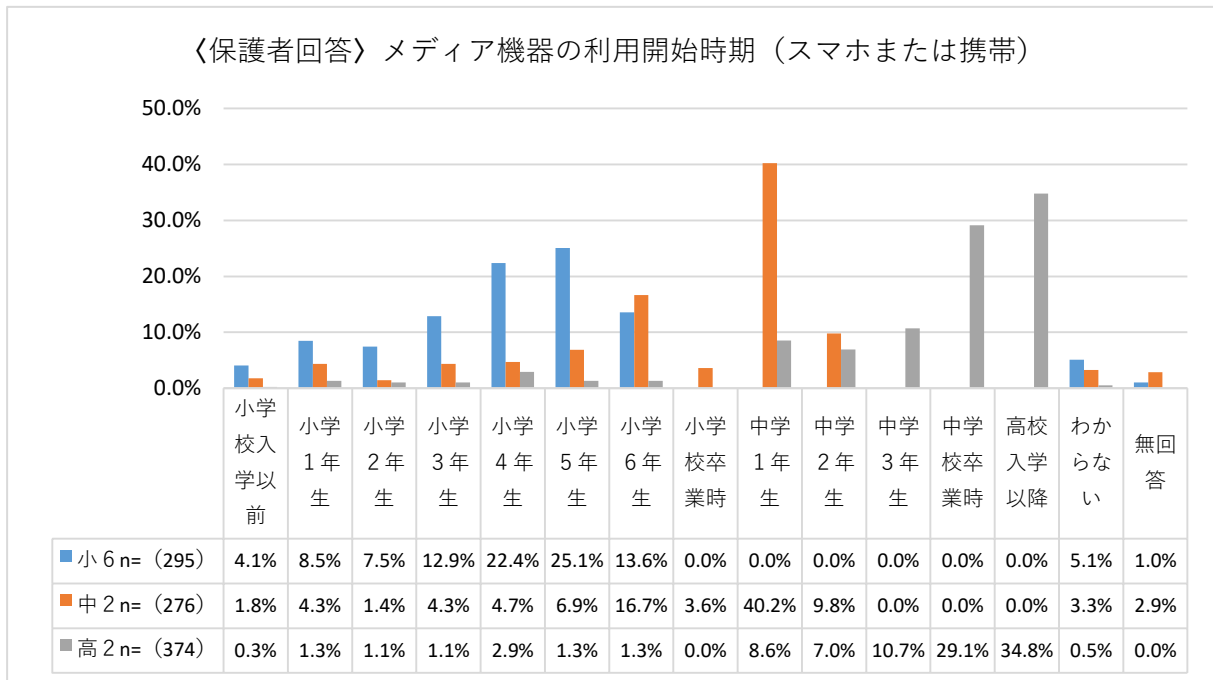
〈児童・生徒回答〉メディア機器の利用開始時期
(携帯音楽プレーヤー)



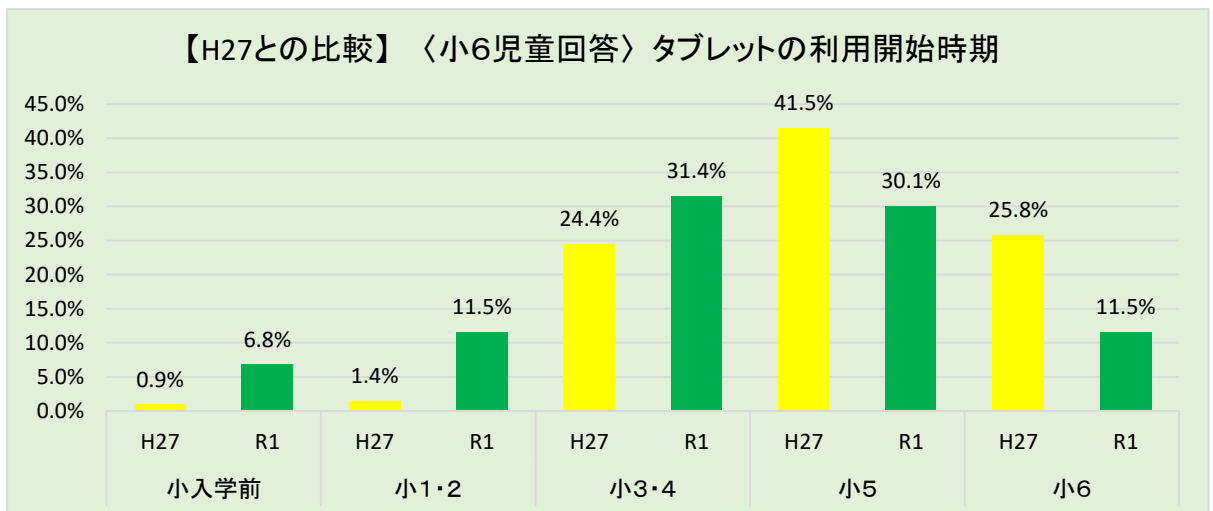
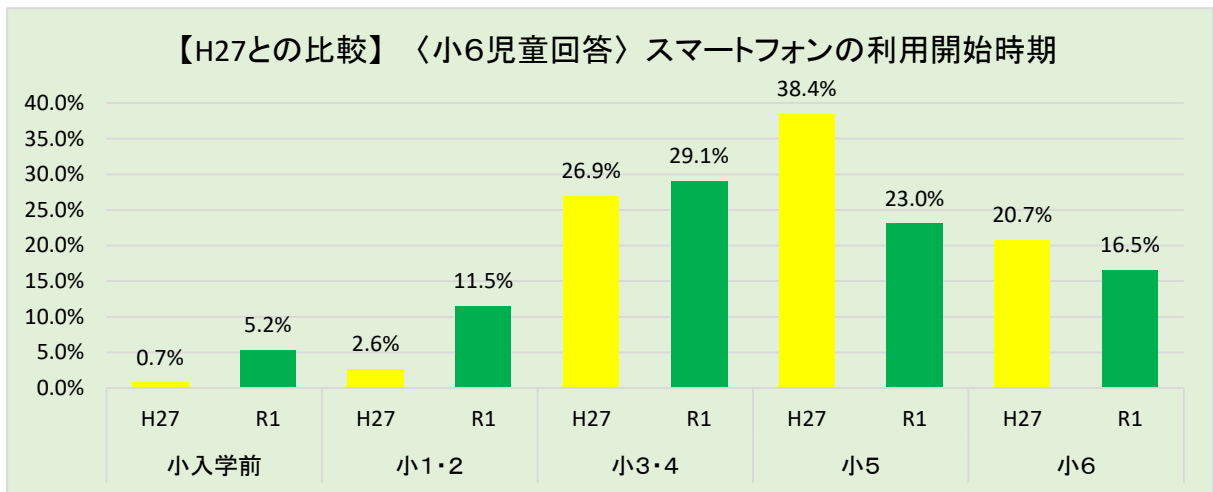
〈児童・生徒回答〉メディア機器の利用開始時間(ゲーム機)



〈保護者〉Q 7. あなたのお子様が、スマートフォン（または携帯電話）を利用し始めたのはいつですか。（両方利用している場合は、どちらか早く利用した時期を回答）
 （対象：子どもがスマートフォンまたは携帯電話を利用していると回答した保護者）



【参考】



〈電子メディア機器の利用開始時期〉

- ・平成27年度調査と比較し、小6ではスマートフォンとタブレットの利用開始時期の低年齢化が進んでおり、より早い時期（妊娠期・乳幼児期）から、電子メディア機器との付き合い方について啓発していくことが重要。

小6のスマートフォン利用者（利用率 H27：59.9%、R1：69.0%）のうち、利用開始時期が小学校入学前または小学校1・2年生と答えた割合

	平成27年度	令和元年度	差
スマートフォン	3.3%	16.7%	13.4ポイント増
タブレット	2.3%	18.3%	16.0ポイント増

- ・ゲーム機の利用者（小6：79.2%、中2：69.0%、高2：56.7%）について、全ての学校種において小学校3・4年生までに7割以上が利用を開始している。
スマートフォンやタブレットと同じく、早い時期からの啓発が必要である。特に、保護者のゲームソフトのレーティングマーク（※）の認知について、中2・高2で改善したものの全体として「知っている」という回答が1割前後であるため、引き続き保護者研修会等を通して啓発していくことが必要。

※レーティングマーク：子どもたちが安全に利用することができるように、ゲームソフトに年齢区分を表示し、含まれる表現内容の対象年齢がわかるようにしたもの。

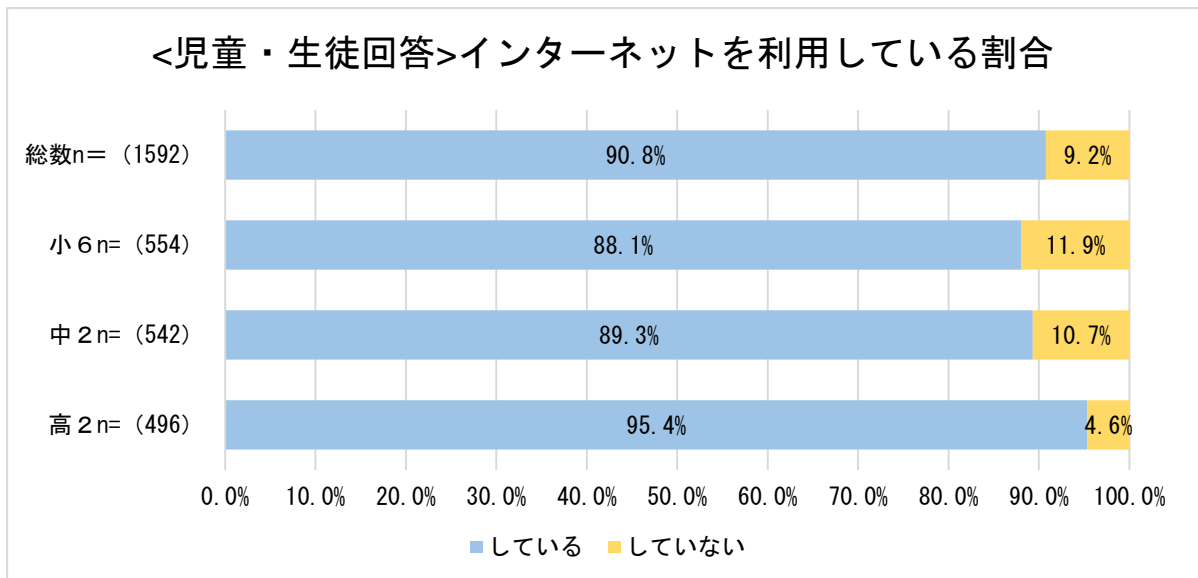
〈保護者調査Q25、未就学児保護者調査Q22から一部抜粋（p54掲載）〉

レーティングマークを「知っている」と答えた割合

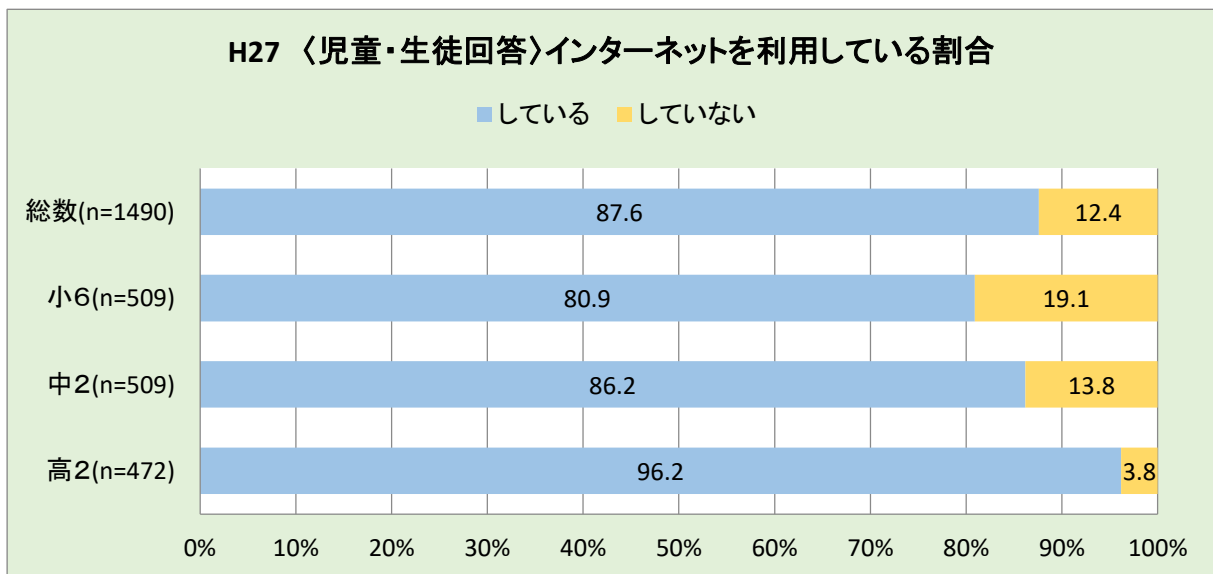
	平成27年度	令和元年度	差
未就学児保護者	6.9%	6.8%	0.1ポイント減
小6保護者	12.4%	9.9%	2.5ポイント減
中2保護者	5.1%	12.2%	7.1ポイント増
高2保護者	5.4%	8.7%	3.3ポイント増

(4) 電子メディア機器でのインターネット利用状況

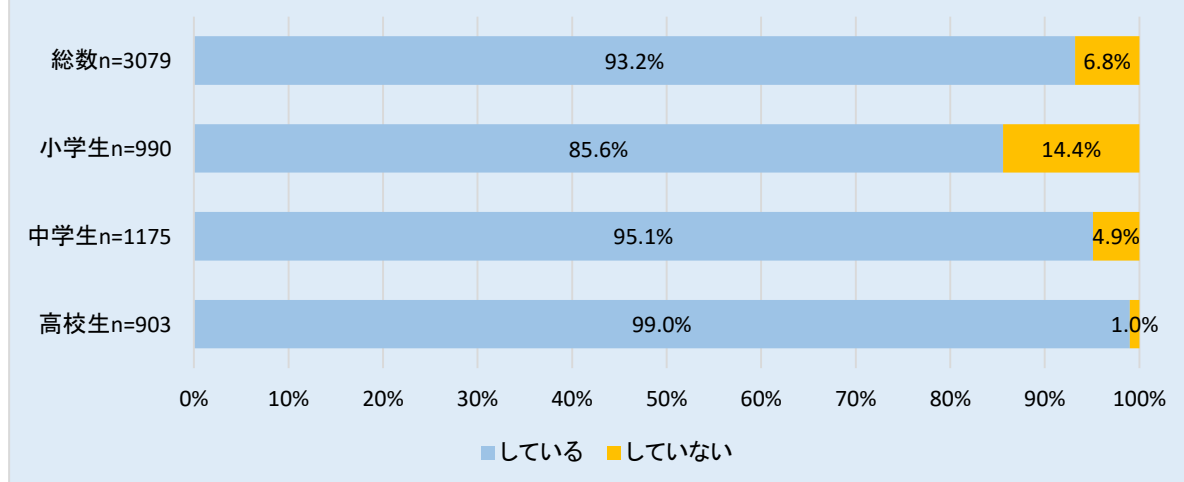
○何らかの機器でインターネットを「利用している」と答えた割合
(対象：全回答者)



【参考】



【参考】 〈全国調査〉 インターネットを利用している割合



出典 「平成30年度青少年のインターネット利用環境実態調査」(内閣府)

※全国調査の数値は、小学校4年生から6年生の平均値、中学1年生から3年生の平均値、高校1年生から3年生の平均値となっており、県の調査と対象が異なる。

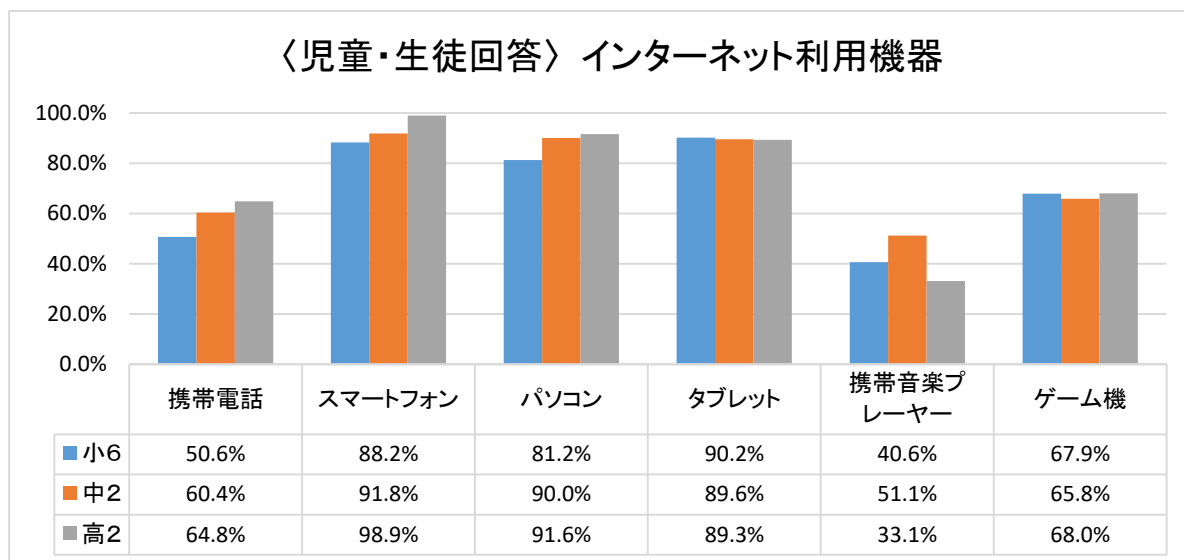
〈電子メディア機器でのインターネット利用〉

- ・インターネットの利用率は、H27調査に比べ、小6で7.2ポイント(H27:80.9% → R1:88.1%)、中2で3.1ポイント(H27:86.2% → R1:89.3%)増加している。
- ・中2については全国平均(中1~3)より5.8ポイント、高2については全国平均(高1~3)より3.6ポイント低い利用率となっている。小6では全国平均(小4~6)より高いが調査対象学年が異なるため、単純比較できない。

〈児童・生徒〉Q 1 1. あなたは以下の機器でインターネットを利用していますか。

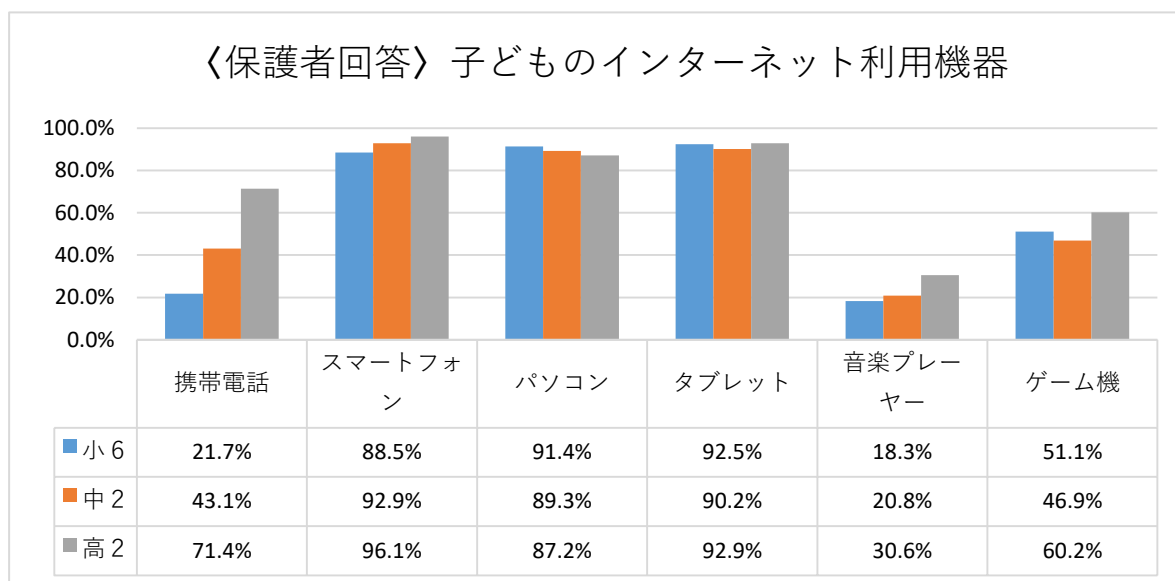
(対象：それぞれの機器を利用していると回答した児童・生徒)

○機器別の集計結果



〈保護者〉Q 4. あなたのお子様はそれらの機器でインターネットを利用していますか。

(対象：それぞれの機器を子どもが利用していると回答した保護者)



〈電子メディア機器でのインターネット利用〉

- ・スマートフォン、パソコン、タブレットについては、児童・生徒と保護者の回答に大きな差はみられない。
- ・携帯音楽プレーヤーとゲーム機について、小6・中2の児童・生徒と保護者の回答に大きな差がみられる。保護者が機器によるインターネット利用状況を認識していないケースがあると考えられる。
- ・携帯電話についても、児童・生徒、保護者に差がみられるが、児童・生徒が携帯電話とスマートフォンの違いを正しく理解できていないことからくる差の可能性が高い。
(p 14 電子メディア機器の利用内容「〈児童・生徒回答〉インターネットの利用(携帯電話)」では、携帯電話では利用できない機能(LINE、Twitter等)を選択している児童・生徒が多い。)

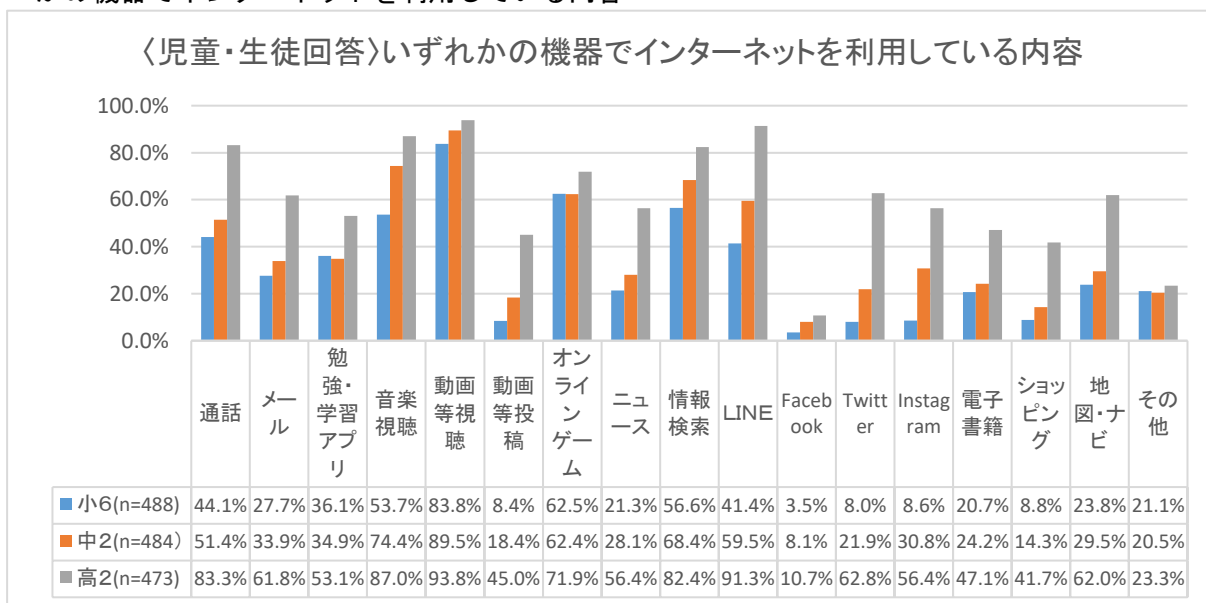
(5) インターネットの利用内容

〈児童・生徒〉Q12. あなたは、インターネットを利用して何をしていますか。

(あてはまるものすべてを選択)

(対象：インターネットを利用していると回答した児童・生徒)

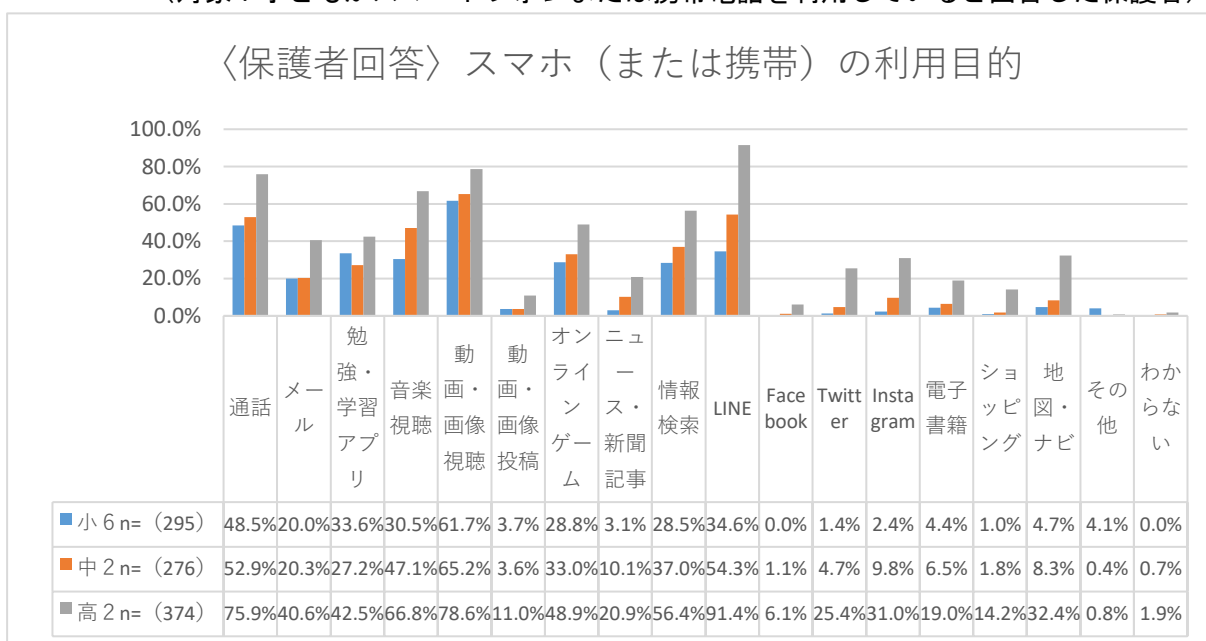
○携帯電話・スマートフォン・パソコン・タブレット・携帯音楽プレーヤー・ゲーム機のいずれかの機器でインターネットを利用している内容



〈保護者〉Q9. あなたのお子様は、スマートフォン（または携帯電話）を何に利用していますか。

(あてはまるものすべてを選択)

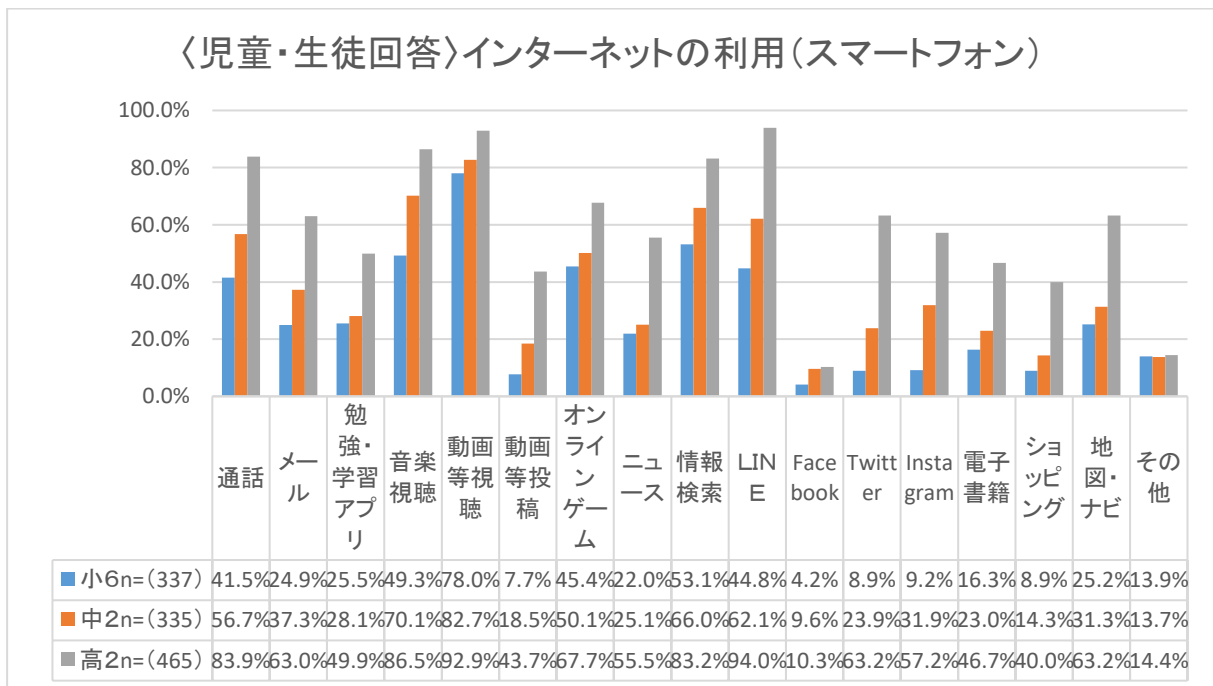
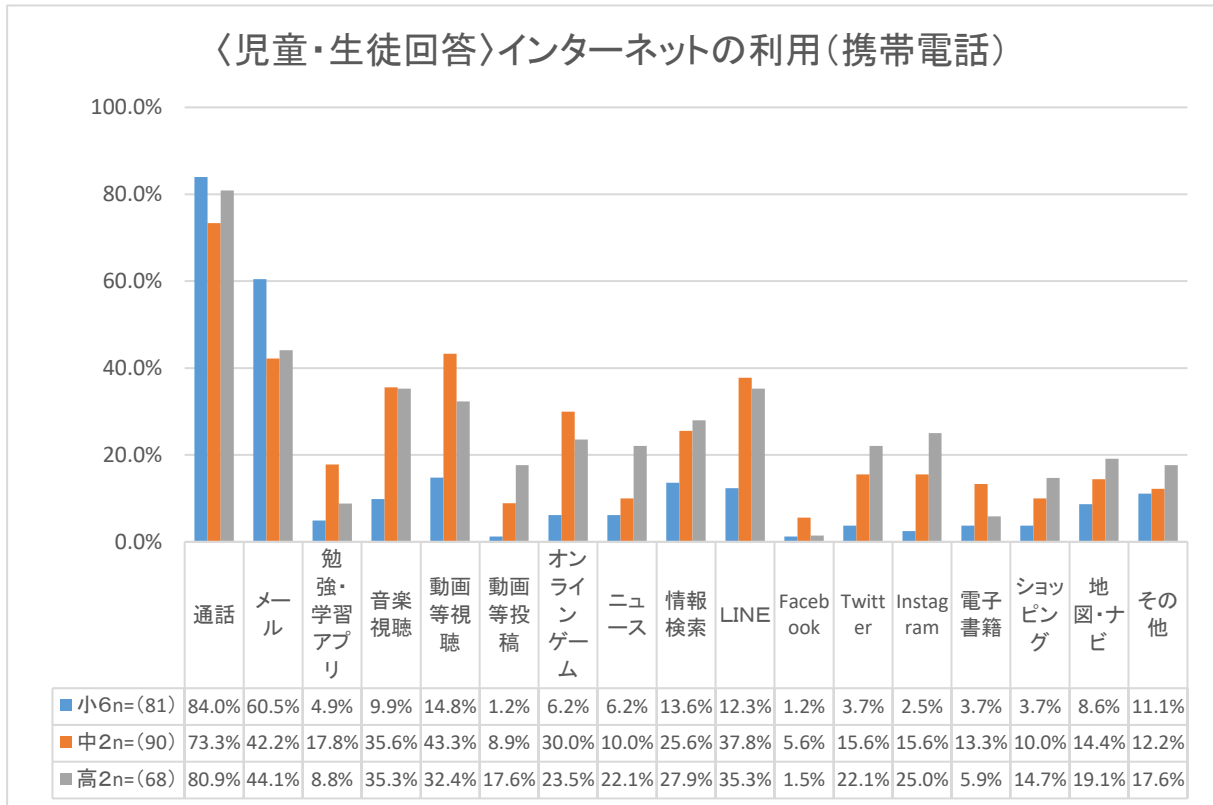
(対象：子どもがスマートフォンまたは携帯電話を利用していると回答した保護者)



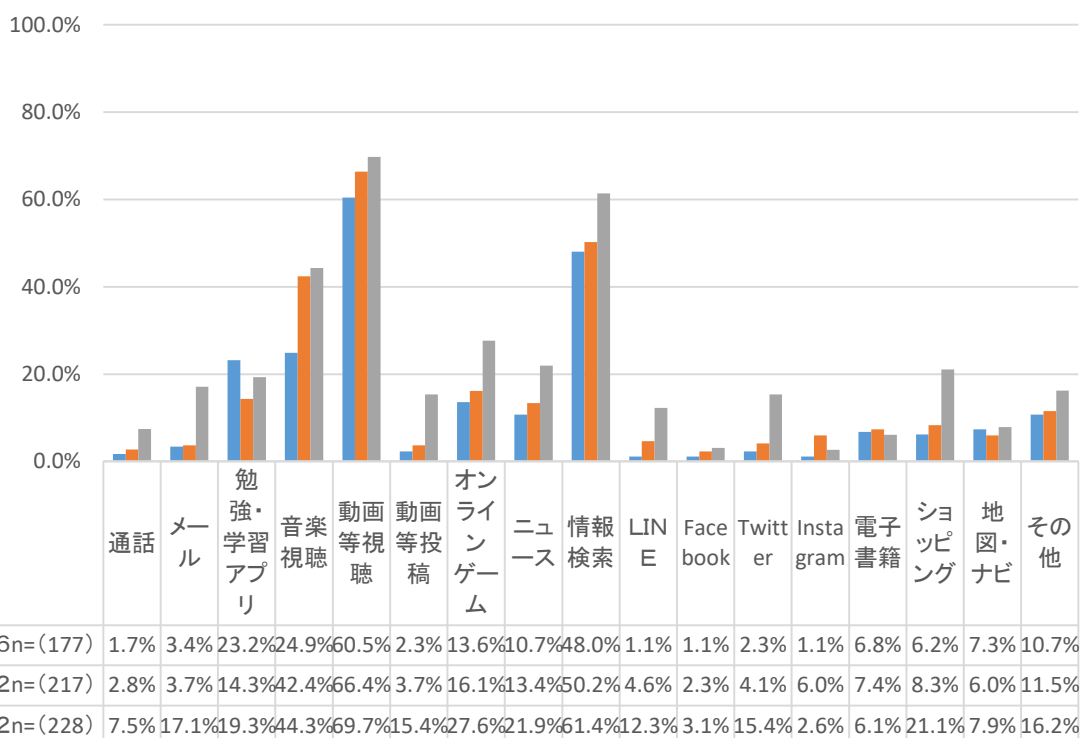
〈インターネットの利用内容〉

- ・ Twitter や Instagram は高校生で利用割合が急増している。
- ・ 児童・生徒の回答から、どの学校種においても、動画視聴の割合が一番高い。
- ・ 音楽視聴、オンラインゲーム、情報検索、LINE も多く利用されている。
- ・ 小6 でインターネットを使用している児童（全体の 88.1%）のうち、62.5% がオンラインゲームを、41.4% が LINE を利用しており、小6 全児童（554 人）でみると、約 2.7 人に 1 人（36.5%）が LINE を利用していることになる。

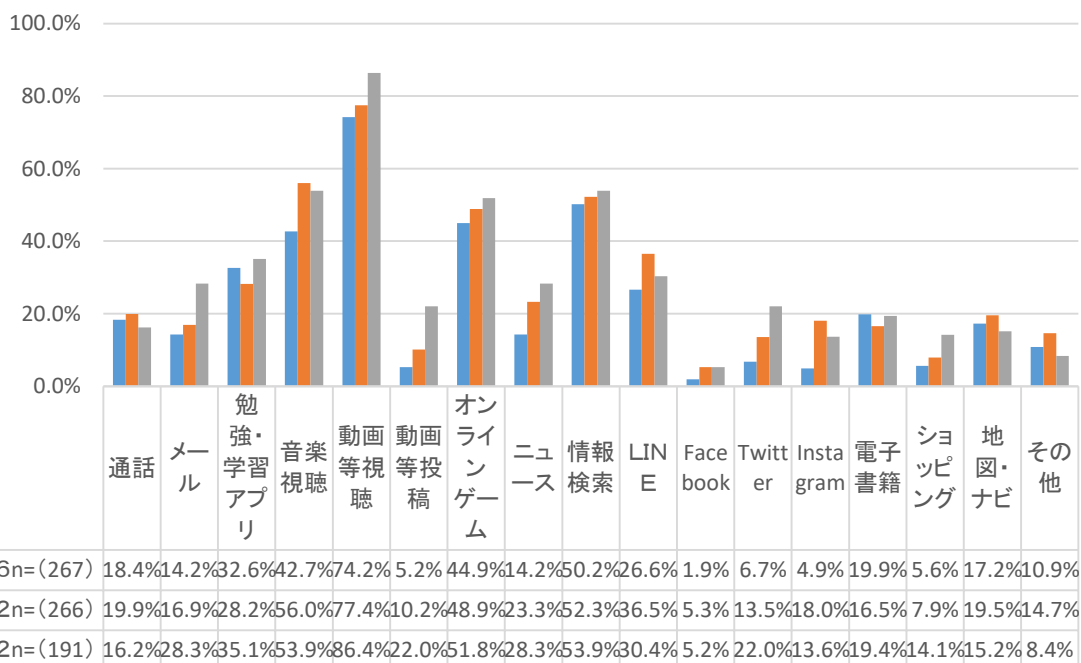
○機器ごとの利用内容



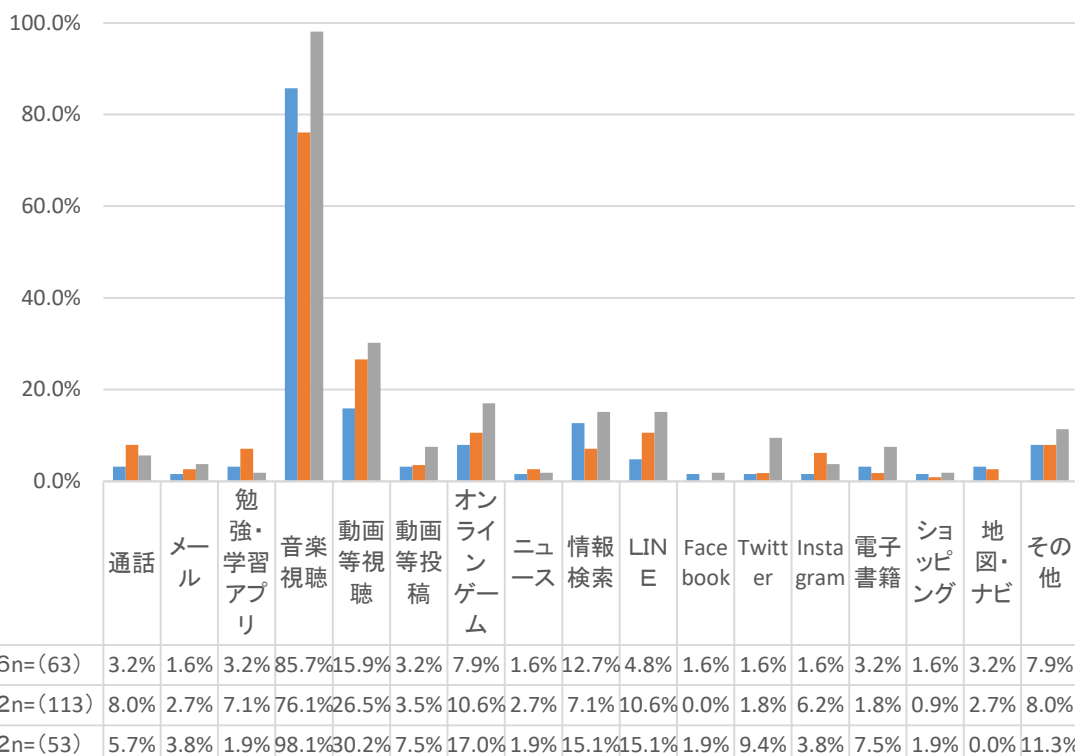
〈児童・生徒回答〉インターネットの利用(パソコン)



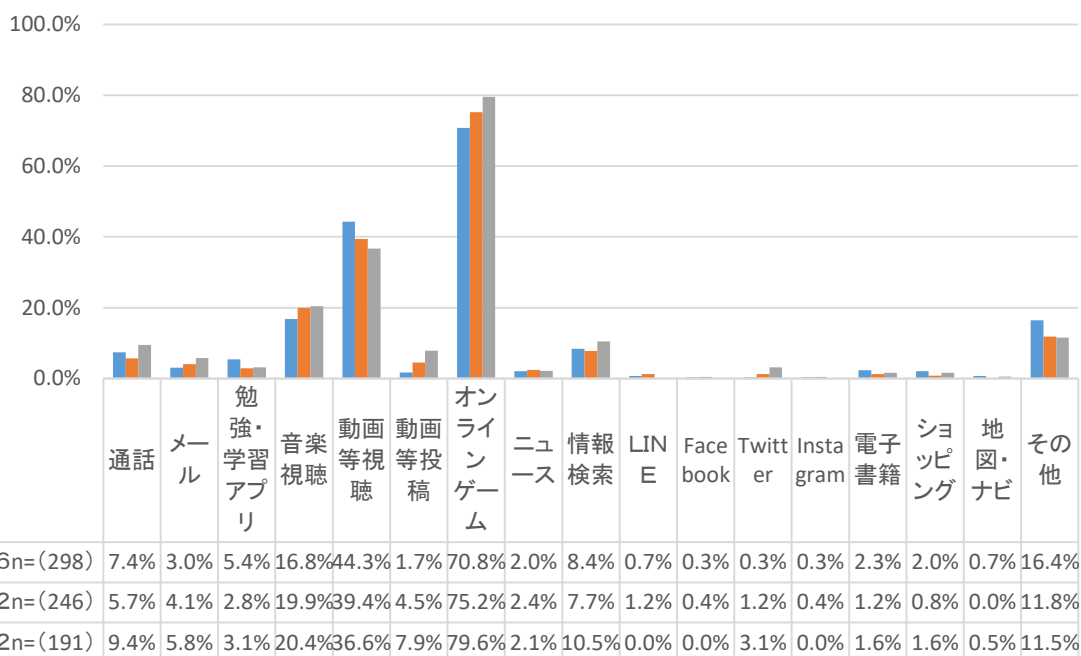
〈児童・生徒回答〉インターネットの利用(タブレット)



〈児童・生徒回答〉インターネットの利用(携帯音楽プレーヤー)



〈児童・生徒回答〉インターネットの利用(ゲーム機)

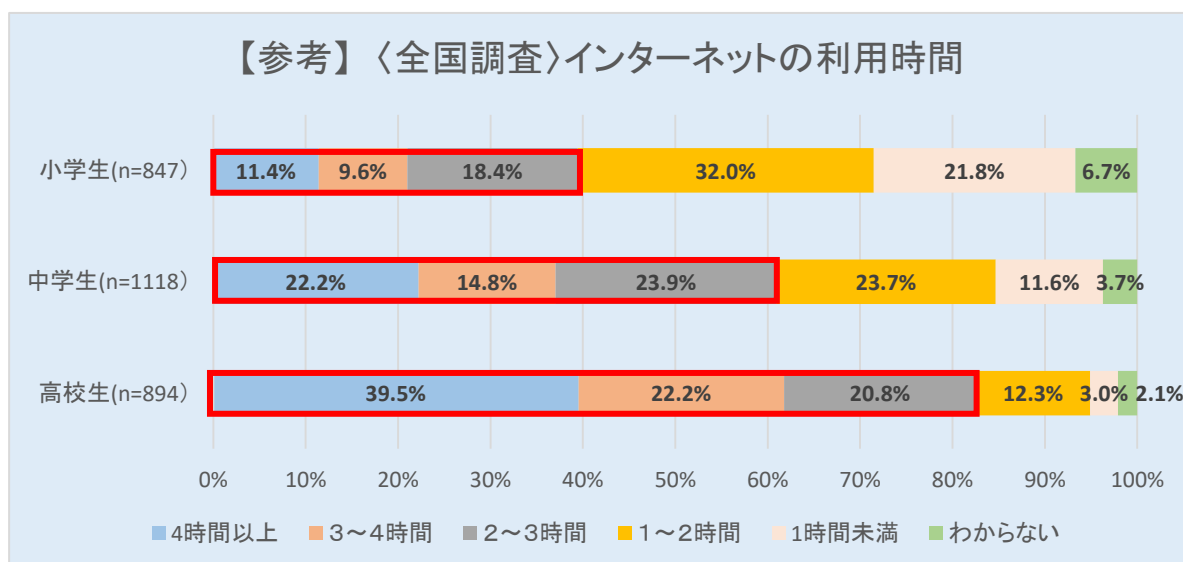
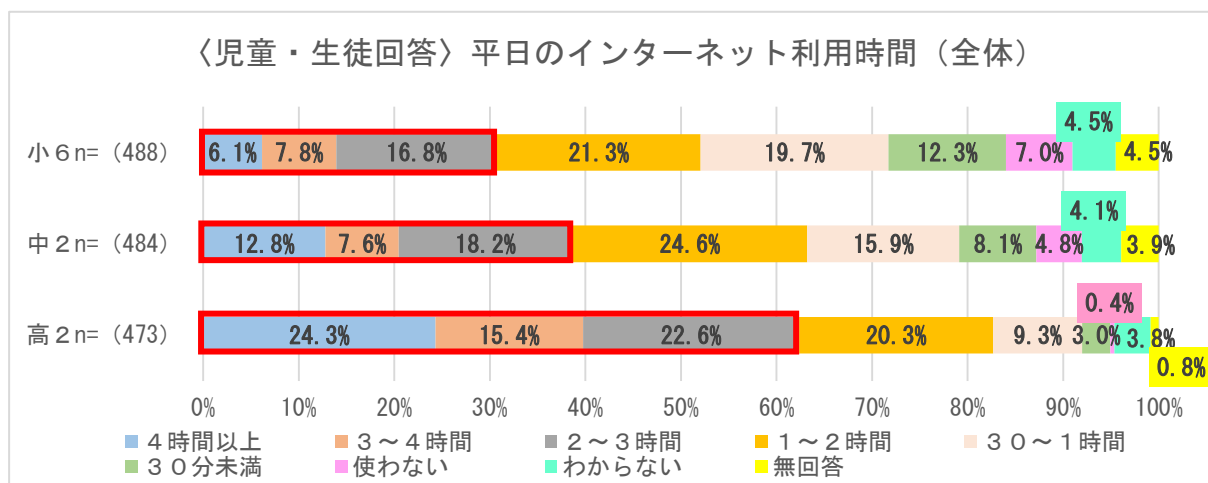


〈電子メディア機器別の利用内容〉

- ・スマートフォンでは、動画・音楽視聴、LINE、情報検索での利用が多く、パソコンでは動画視聴、情報検索、タブレットでは動画視聴が多い。

(6) インターネットの利用時間

〈児童・生徒〉Q13. 平日（月曜日から金曜日）の、1日平均のインターネットの利用時間は全部でどのくらいですか。（対象者：インターネットを利用している児童・生徒）



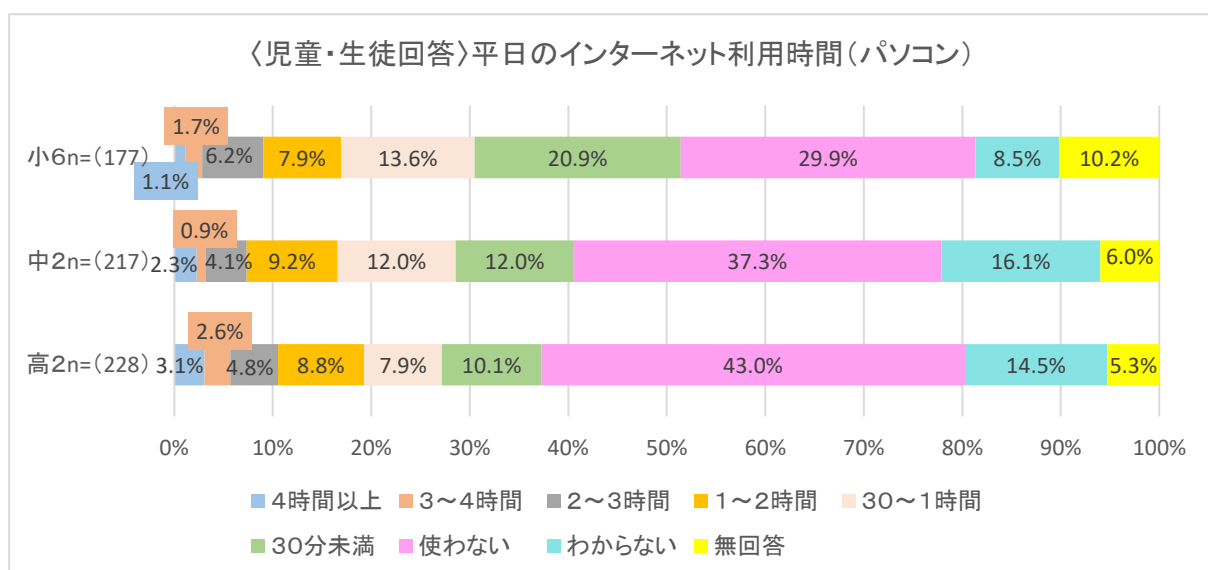
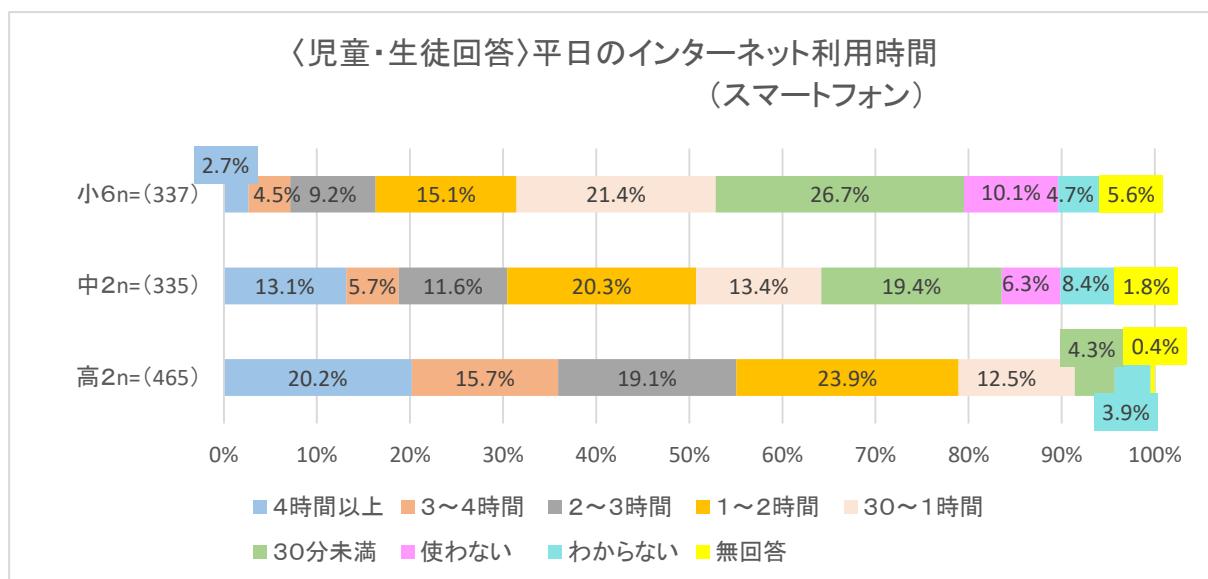
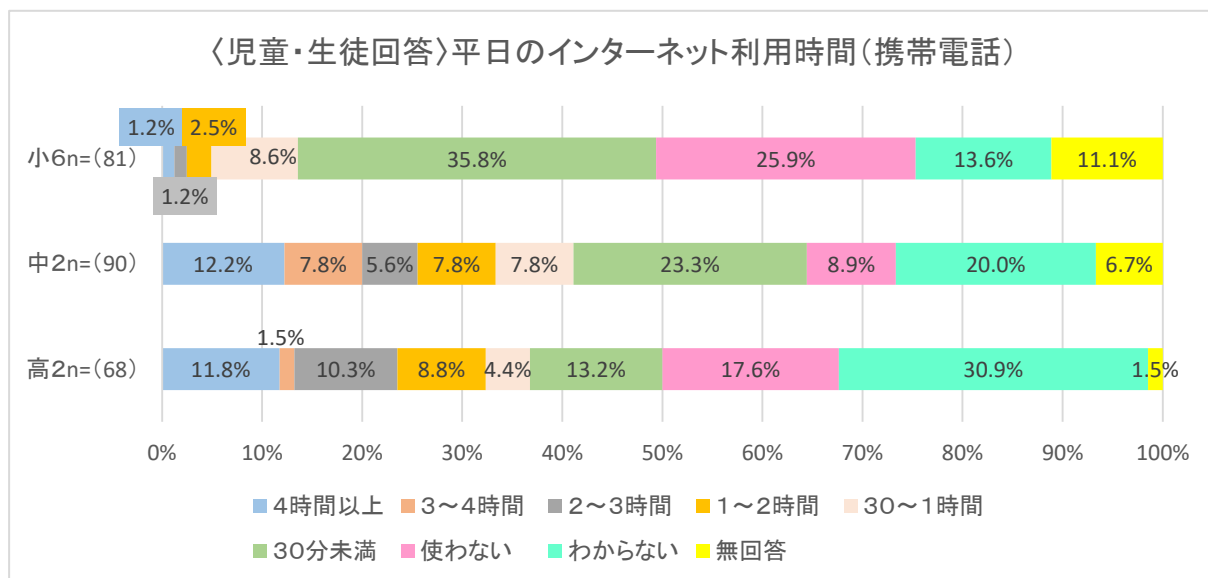
出典 「平成30年度青少年のインターネット利用環境実態調査」（内閣府）

※全国調査の数値は、小学校4年生から6年生の平均値、中学1年生から3年生の平均値、高校1年生から3年生の平均値となっており、県の調査と対象が異なる。

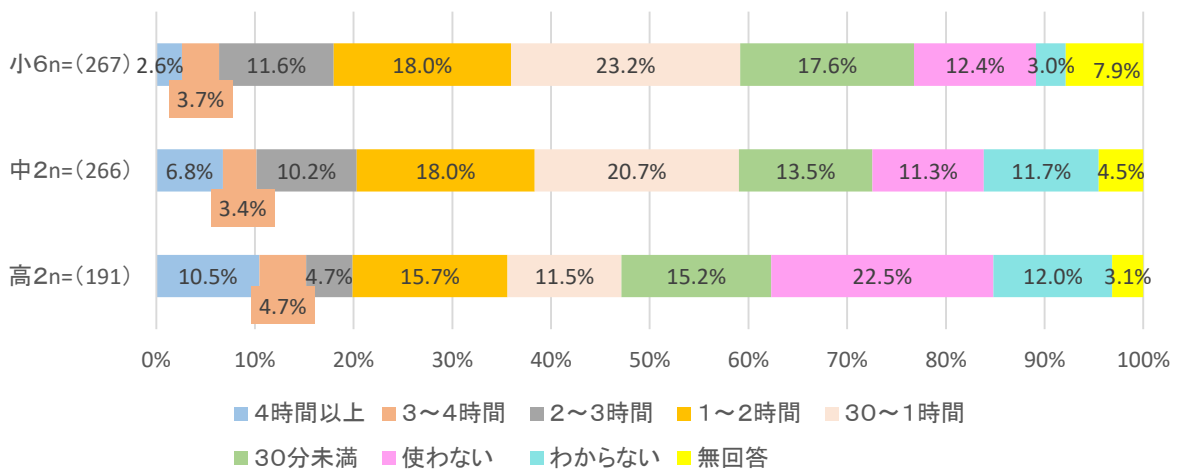
〈平日の電子メディア機器の利用時間〉

- ・インターネットを利用している児童・生徒のうち、平日2時間以上利用している割合は、小6で30.7%、中2で38.6%、高2で62.3%であり、学校種があがるほど長時間利用となる傾向がみられる。
- ・インターネットを利用していない児童・生徒も含めると、小6全体(554人)の27.1%、中2全体(542人)の34.5%、高2全体(496人)の59.5%が平日2時間以上利用している。
- ・高2では、インターネットを利用している生徒のおよそ4分の1(24.3%)が平日4時間以上利用している。高2全体(496人)でみると、23.2%がインターネットを4時間以上利用している。
- ・全国と比較すると、全校種でインターネットを利用している児童・生徒の平日2時間以上利用の割合は少ない。(全国 小4～6：39.4%、中1～3：61.0%、高1～3：82.6%)

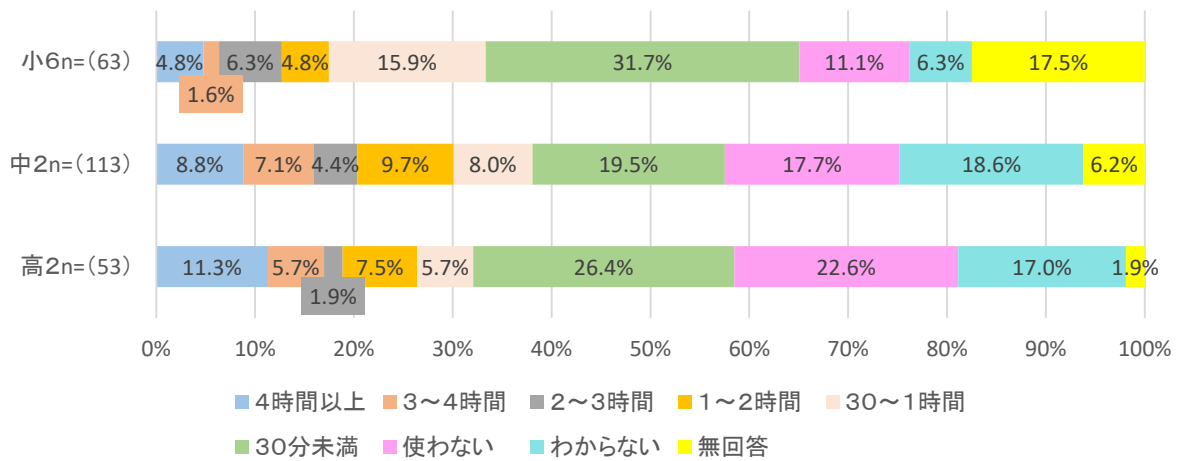
○機器別の利用時間



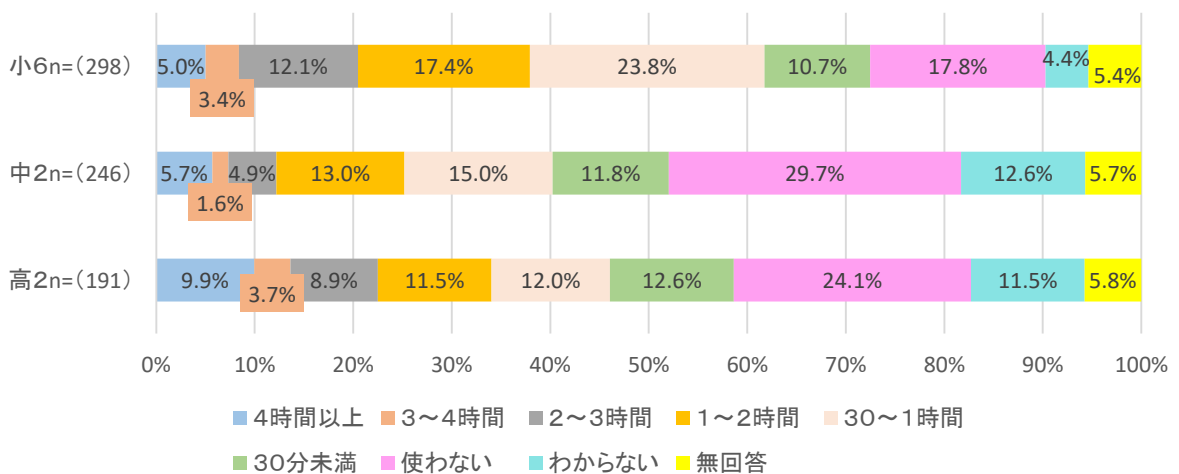
〈児童・生徒回答〉平日のインターネット利用時間(タブレット)



〈児童・生徒回答〉平日のインターネット利用時間(携帯音楽プレーヤー)



〈児童・生徒回答〉平日のインターネットの利用時間(ゲーム機)

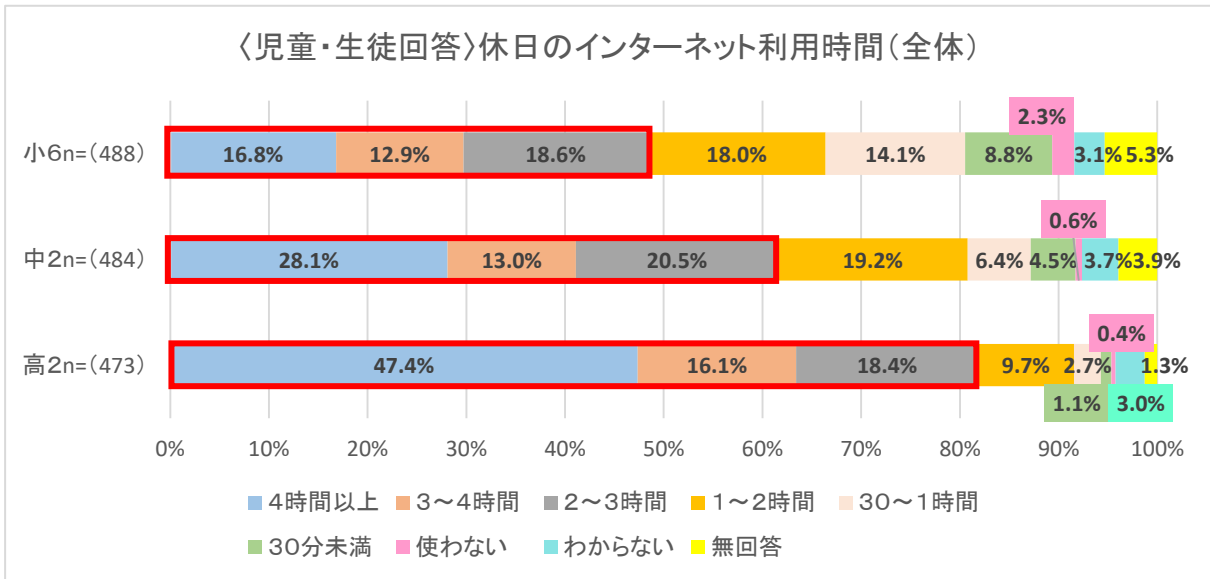


〈平日の電子メディア機器の利用時間（機器別・2時間以上の割合）〉

・インターネット利用者のうち、2時間以上の利用が多い機器は、小6：ゲーム機20.5%、
中2：スマートフォン30.4%、高2：スマートフォン 55.0%であった。

	スマートフォン	タブレット	携帯音楽プレーヤー	ゲーム機
小6	16.4%	17.9%	12.7%	20.5%
中2	30.4%	20.4%	20.3%	12.2%
高2	55.0%	19.9%	18.9%	22.5%

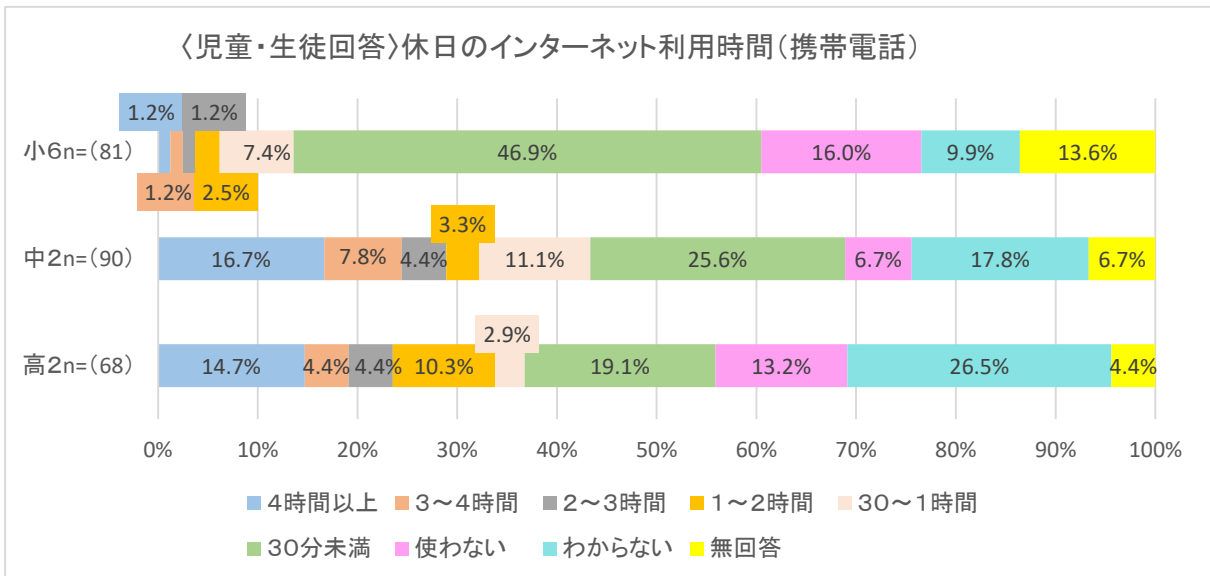
〈児童・生徒〉Q14. 休日（土曜日・日曜日）の、1日平均のインターネットの利用時間は全部でどのくらいですか。（対象者：インターネットを利用している児童・生徒）



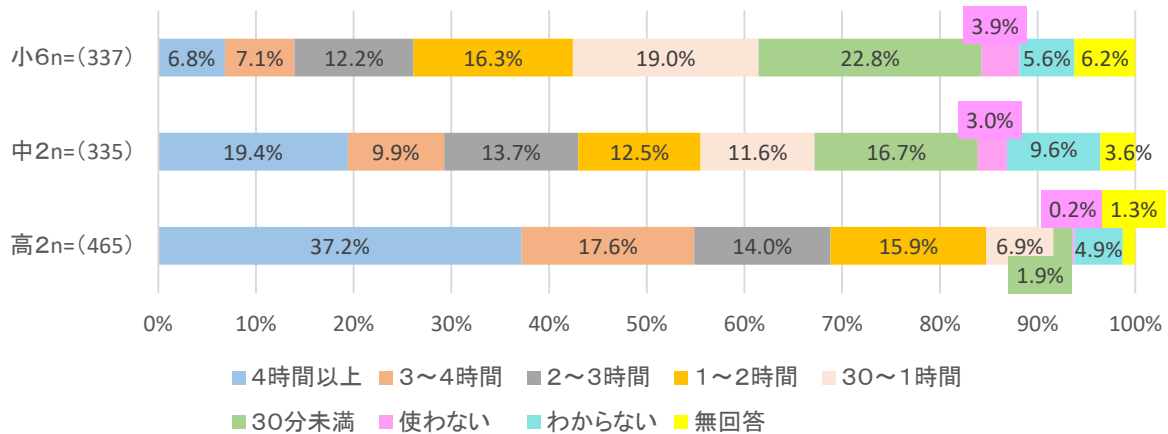
〈休日の電子メディア機器の利用時間〉

- ・インターネットを利用している児童・生徒のうち2時間以上利用している割合は、小6で48.3%（平日：30.7%）、中2で61.6%（平日：38.6%）、高2で81.9%（平日：62.3%）となった。
- ・インターネットを利用していない児童・生徒も含めると、小6全体（554人）の42.6%、中2全体（542人）の55.0%、高2全体（496人）の78.0%が2時間以上利用している。
- ・どの学校種とも平日より利用時間が大幅に増えており、高2ではインターネット使用者の8割以上が2時間以上、半数近くが4時間以上の利用となっている。

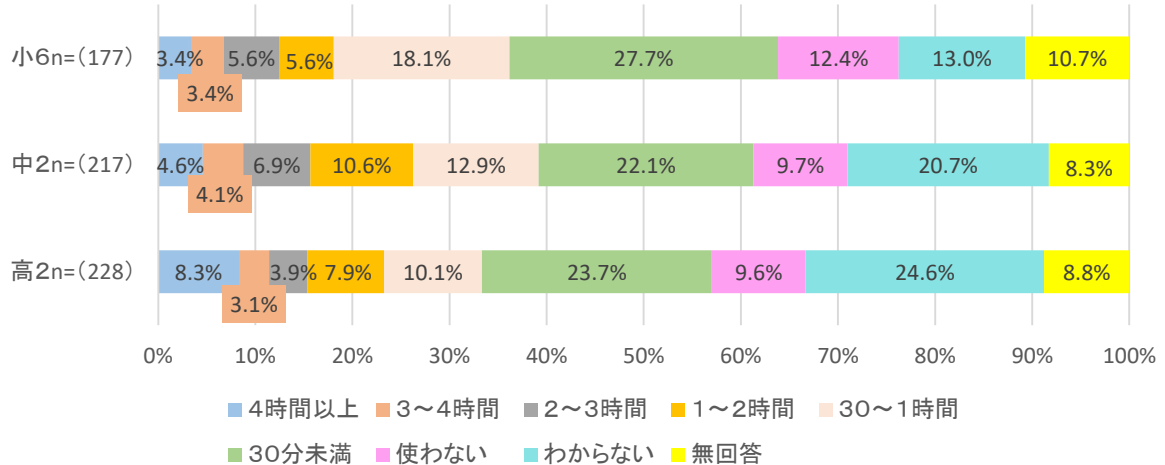
○機器別の利用時間



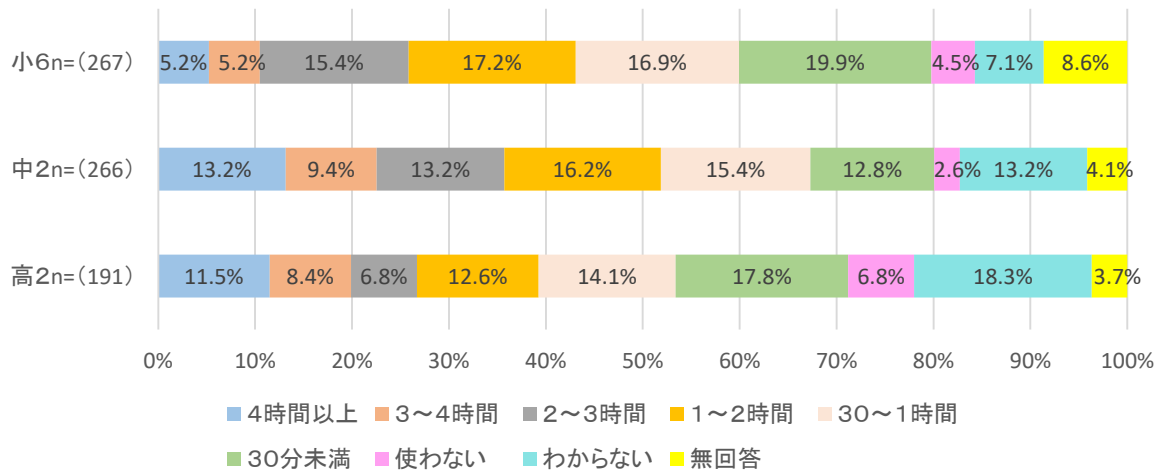
〈児童・生徒回答〉休日のインターネット利用時間
(スマートフォン)

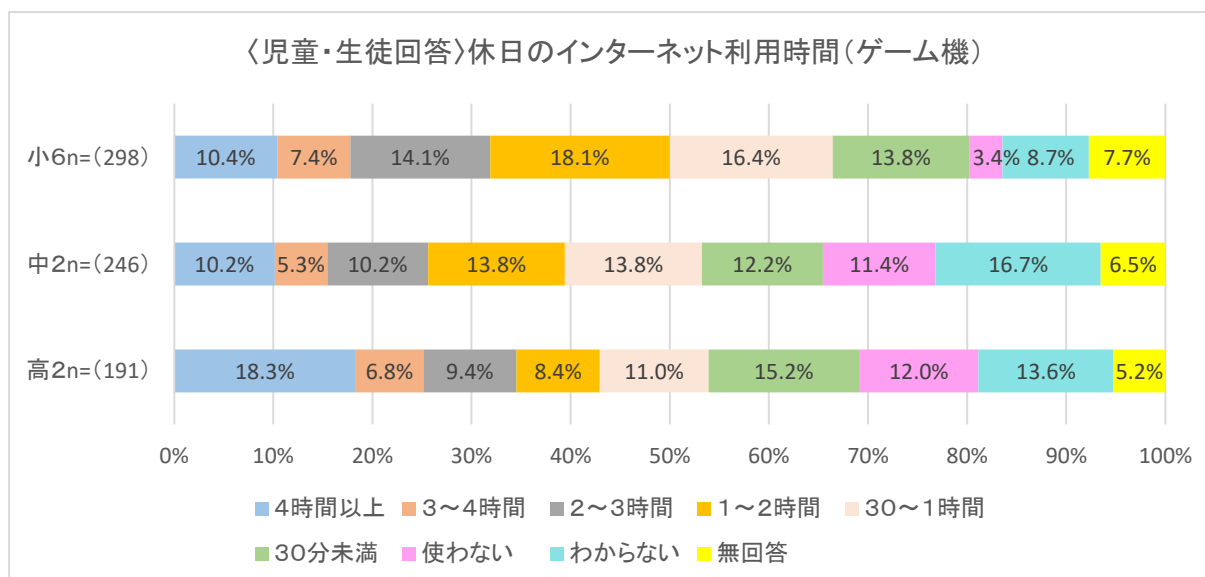
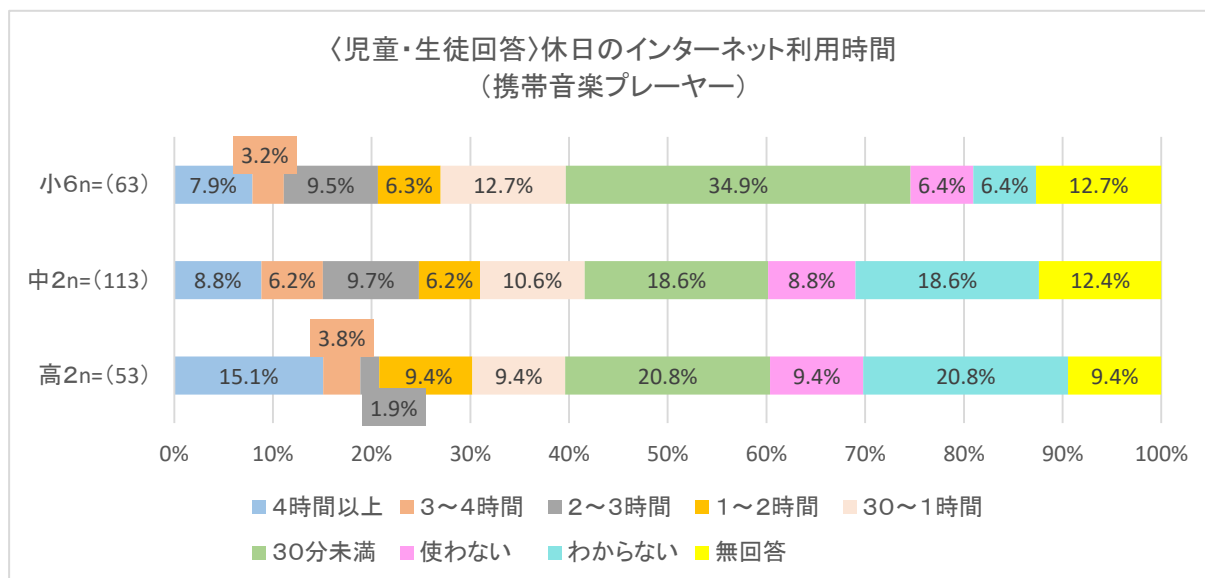


〈児童・生徒回答〉休日のインターネット利用時間(パソコン)



〈児童・生徒回答〉休日のインターネット利用時間(タブレット)





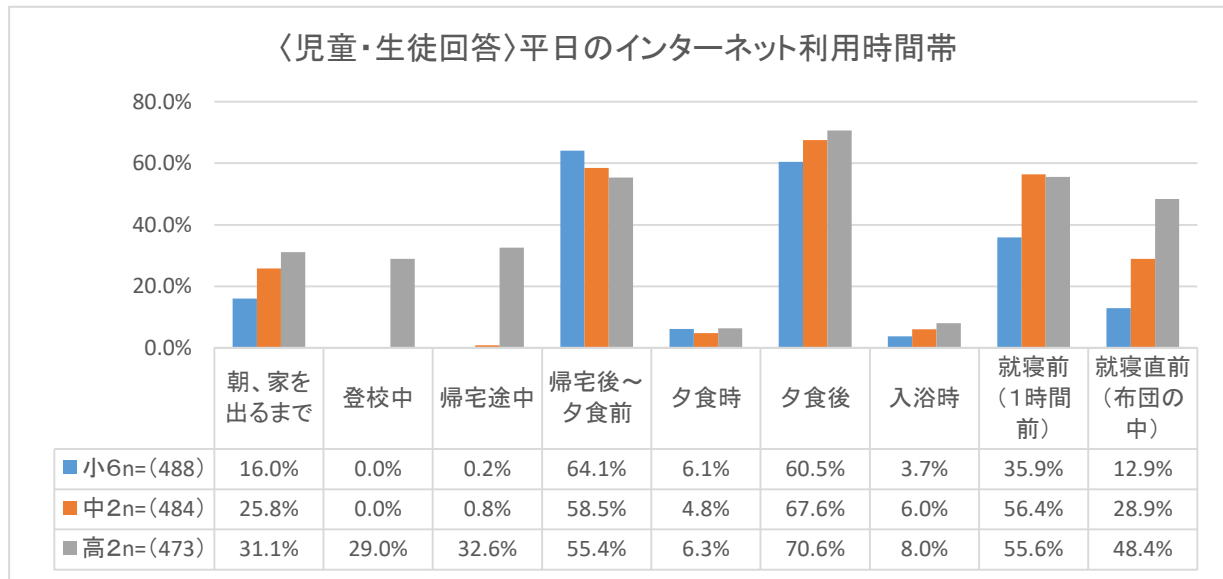
〈休日の電子メディア機器の利用時間(機器別・2時間以上の割合)〉

- ・インターネット利用者のうち、2時間以上の利用が多い機器は、小6：ゲーム機31.9%、中2：スマートフォン43.0% 高2：スマートフォン68.8%であった。

	スマートフォン	タブレット	携帯音楽プレーヤー	ゲーム機
小6	26.1%	25.8%	20.6%	31.9%
中2	43.0%	35.8%	24.7%	25.7%
高2	68.8%	26.7%	20.8%	34.5%

- ・上表4つの機器全てにおいて、2時間以上利用している割合は、平日より休日の方が増えている。

〈児童・生徒〉Q15. 平日（月曜日から金曜日）に、インターネットをよく利用する時（時間帯）はいつですか。（あてはまるものすべてを選択）
 （対象者：インターネットを利用している児童・生徒）



〈利用時間帯〉

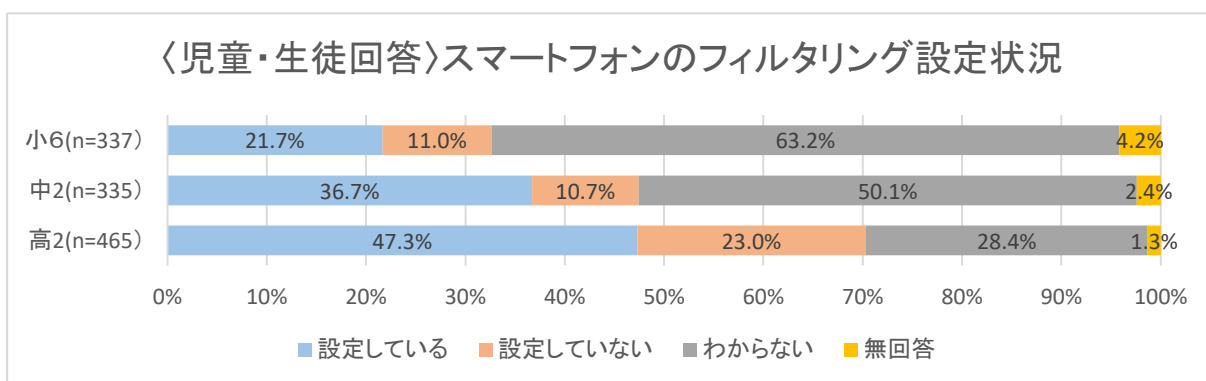
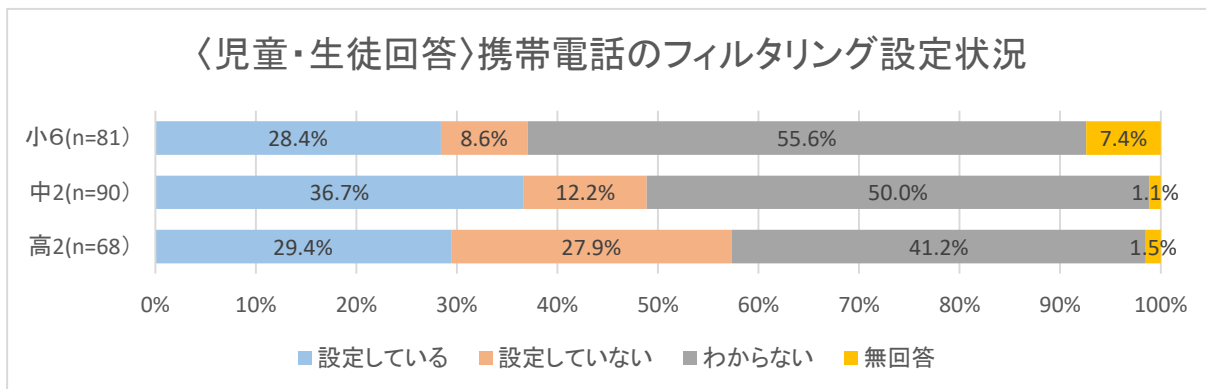
- ・利用が一番多い時間帯は、小6では帰宅後から夕食前、中2、高2では夕食後であった。
- ・高2においては、約3割（登校中：29.0%、帰宅途中：32.6%）が登下校時にも利用している。
- ・どの校種においても、少数ではあるが夕食時の利用がみられる。また、学校種が上がるにしたがって、就寝直前（布団の中）での利用が増えている。
- ・布団での利用は、保護者の目の届かない場合が多いため利用時間が長くなる一因と考えられ、また、ブルーライト等による睡眠への影響も懸念される。家庭でのルール作りにおいて、食事時間における利用禁止等も含め、利用してもよい「時間帯」や「場所」も加えていくことが求められる。

(7) フィルタリングの設定・ウイルス対策

〈児童・生徒〉Q16. 使っている機器には、フィルタリングが設定してありますか。

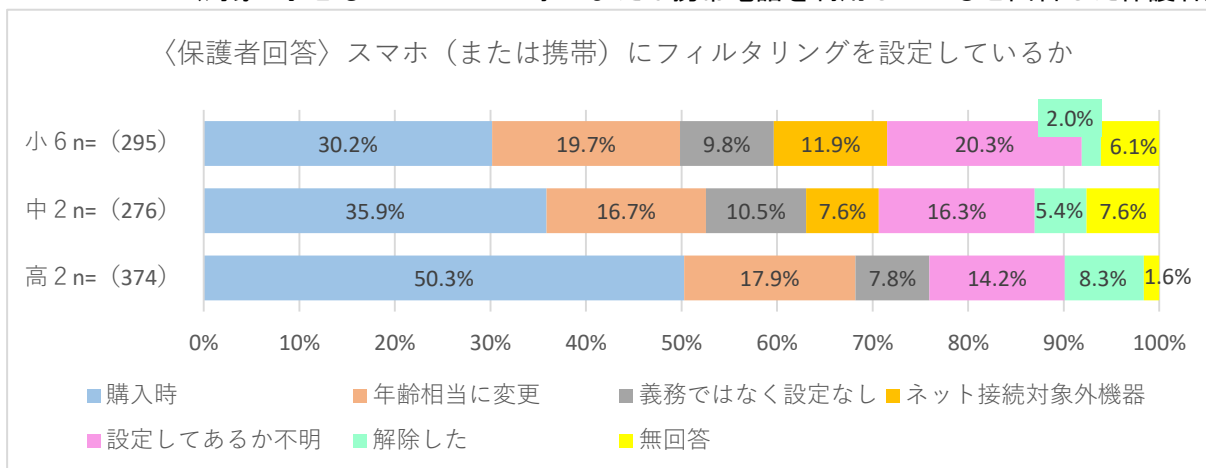
(対象者：インターネットを利用している児童・生徒 (機器ごと))

○機器ごとのフィルタリング設定状況



〈保護者〉Q10. あなたは、お子様の利用するスマートフォン (または携帯電話) に、フィルタリングを設定していますか。

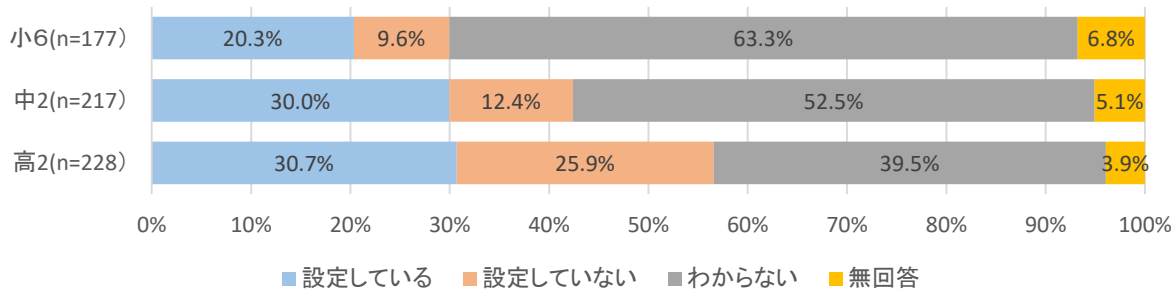
(対象：子どもがスマートフォンまたは携帯電話を利用していると回答した保護者)



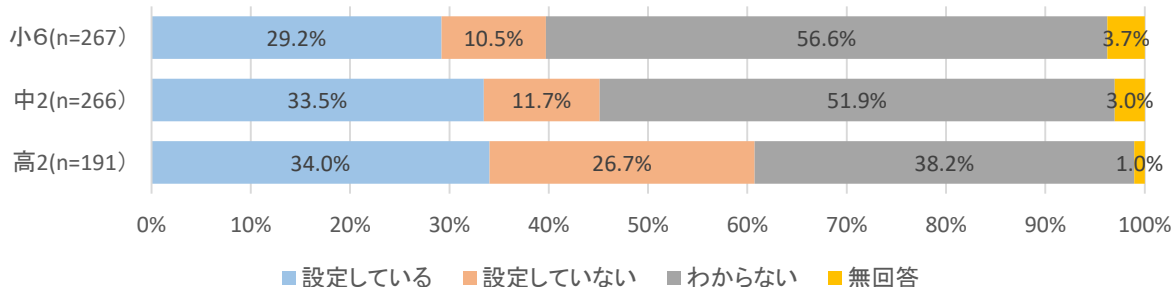
〈フィルタリングの設定〉

- ・スマートフォンのフィルタリング設定状況を見ると、児童・生徒、保護者とも、学校種が上になると設定率が上がっている。
- ・保護者の回答では、「設定なし」「解除した」が合わせて十数パーセント (小6：11.8%、中2：15.9%、高2：16.1%) あるが、安全な利用やトラブルの未然防止の観点から、適切なフィルタリングの設定について引き続き啓発が必要である。
- ・なお、18歳未満がスマートフォンや携帯電話の契約・機種変更をする際の店頭でのフィルタリングの設定が平成30年2月に義務化されたため、それ以降に購入した機器には、購入時にはフィルタリングが設定された状態である。

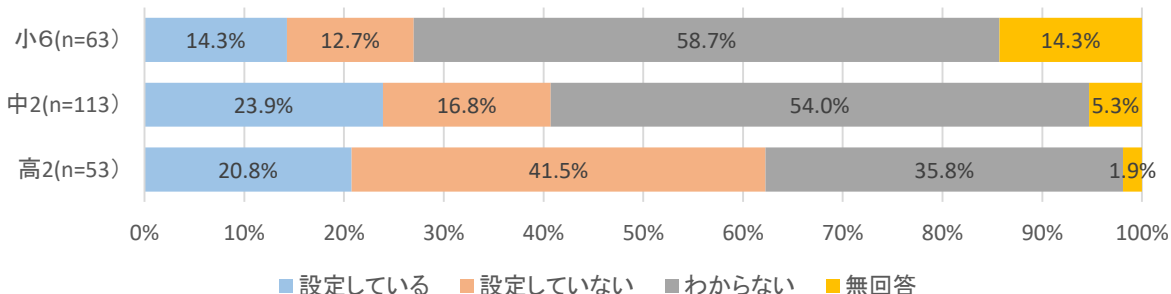
〈児童・生徒回答〉パソコンのフィルタリング設定状況



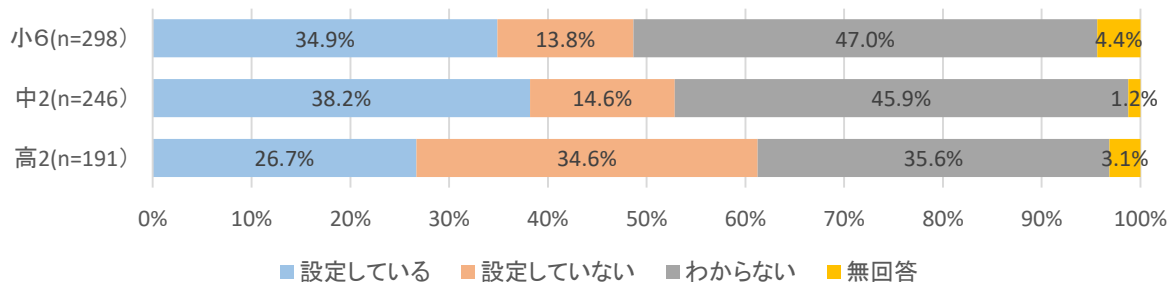
〈児童・生徒回答〉タブレットのフィルタリング設定状況



〈児童・生徒回答〉携帯音楽プレーヤーのフィルタリング設定状況



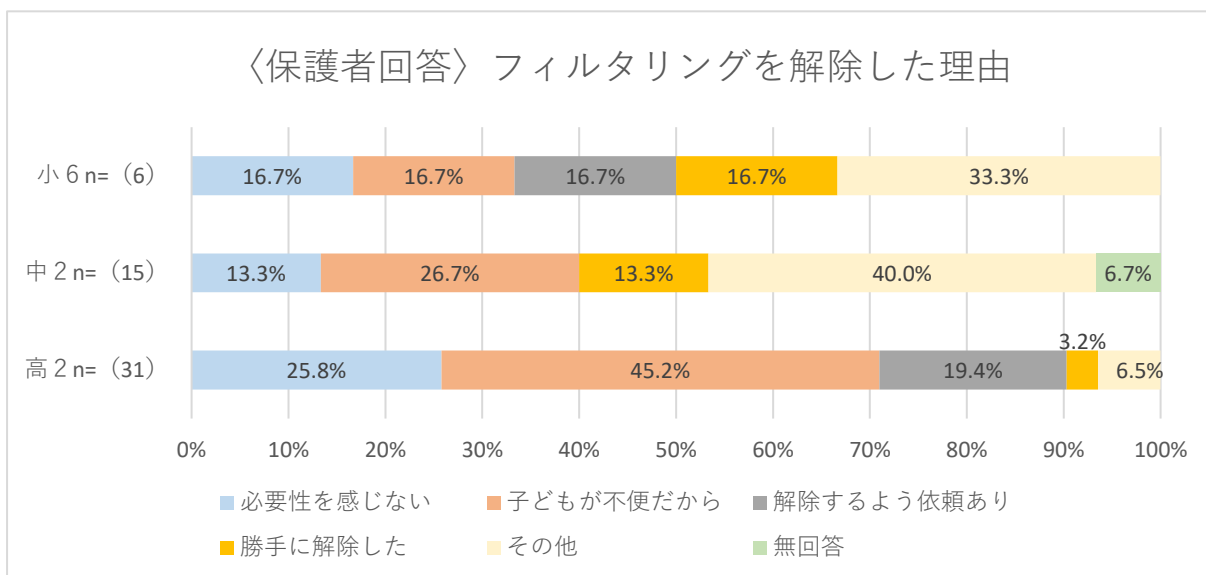
〈児童・生徒回答〉ゲーム機のフィルタリング設定状況



〈保護者〉 Q11. なぜフィルタリングを解除したのですか。

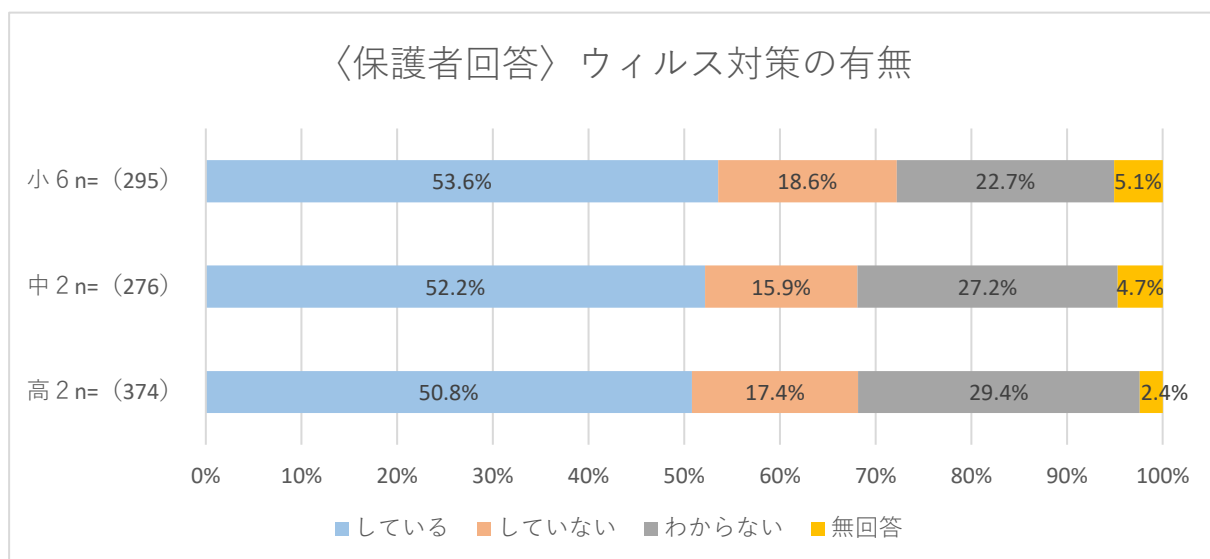
(対象：子どもがスマートフォンまたは携帯電話を利用していると回答した保護者のうち、フィルタリングを解除した者)

※標本数が50未満のため参考値として掲載しています。また、分析の対象から除いています。



〈保護者〉Q12. あなたのお子様の利用するスマートフォン（または携帯電話）には、ウイルス対策がしてありますか。

(対象：子どもがスマートフォンまたは携帯電話を利用していると回答した保護者)



〈ウイルス対策〉

- ・保護者の回答によると、約半数がウイルス対策をしている。
- ・「わからない」という回答がどの学校種にも2割以上ある。スマートフォンはパソコンと同じようにウイルス対策が必要であることについて啓発をしていく。